

(様式第 10)

慶病企発第 26-31 号
平成 26 年 10 月 3 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 慶應義塾
理事長 清家

慶應義塾大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第の規定に基づき、平成 26 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒108-8345 東京都港区三田二丁目15番45号
氏 名	慶應義塾

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

慶應義塾大学病院

3 所在の場所

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地	電話(03)3353-1211
----------------------------	-----------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input checked="" type="radio"/> 1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、十六診療科名すべてを標榜
<input type="radio"/> 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
内科と組み合わせた診療科名等	
1 呼吸器内科 2 循環器内科 3 消化器内科 4 神経内科 5 腎臓・内分泌・代謝内科 6 血液内科 7 リウマチ内科 8 漢方内科 9 感染症内科 10 腫瘍内科	
診療実績	

(注) 1 「内科」欄及び「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「リウマチ科」及び「アレルギー科」についても、「内科と組み合わせた診療科等」欄に記入すること。

(注) 3 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(2) 外科

外科	有・無
外科と組み合わせた診療科名 1 消化器外科 2 乳腺外科 3 小児外科 4 心臓血管外科 5 呼吸器外科 6 内視鏡外科 7 移植外科 8 腫瘍外科 9 頭頸部外科 10 形成外科	
診療実績	

(注) 1 「外科」欄及び「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科 ②小児科 ③整形外科 ④脳神経外科 ⑤皮膚科 ⑥泌尿器科 7産婦人科 ⑧産科 ⑨婦人科 ⑩眼科 ⑪耳鼻咽喉科 12放射線科 ⑬放射線診断科 ⑭放射線治療科 ⑮麻酔科 ⑯救急科
--

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	有・無
歯科と組み合わせた診療科名 1 歯科口腔外科	
歯科の診療体制	

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1 リハビリテーション科 2 病理診断科 3 臨床検査科

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
31床	床	床	床	1,013床	1,044床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

(平成26年10月1日現在)

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	668人	66人	699.3人	看 護 補 助 者	107.4人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	20人	5人	22.2人	理 学 療 法 士	14人	臨床検査技師	135.6人
薬 剤 師	96人	2人	96.6人	作 業 療 法 士	4人	衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0人	視 能 訓 練 士	15人	そ の 他	0人
助 産 師	36人	1人	36.2人	義 肢 装 具 士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	1044人	8人	1047.6人	臨 床 工 学 技 士	25人	医療社会事業従事者	0人
准 看 護 師	2人	0人	2人	栄 養 士	16人	その他の技術員	59.8人
歯 科 衛 生 士	5人	0人	5人	歯 科 技 工 士	3人	事 務 職 員	225.5人
管 理 栄 養 士	19人	0人	19人	診 療 放 射 線 技 師	78人	そ の 他 の 職 員	14人

- (注) 1 申請前半年以内のある月の初めの日における員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

(平成26年10月1日現在)

専門医名	人 数	専門医名	人 数
総合内科専門医	48人	眼 科 専 門 医	16人
外 科 専 門 医	48人	耳 鼻 咽 喉 科 専 門 医	16人
精 神 科 専 門 医	17人	放 射 線 科 専 門 医	38人
小 児 科 専 門 医	28人	脳 神 経 外 科 専 門 医	9人
皮 膚 科 専 門 医	13人	整 形 外 科 専 門 医	27人
泌 尿 器 科 専 門 医	17人	麻 酔 科 専 門 医	14人
産 婦 人 科 専 門 医	39人	救 急 科 専 門 医	10人
		合 計	340人

- (注) 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	721.8人	6.3人	728.1人
1日当たり平均外来患者数	2,803.7人	160.1人	2,963.8人
1日当たり平均調剤数			5,215 剤
必要医師数			231人
必要歯科医師数			1人
必要薬剤師数			66人
必要(准)看護師数			463人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除し

た数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

9 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設 備		概 要	
集中治療室	1,258.71 m ²	R C	病床数	53床	心電計	(有)・無
			人工呼吸装置	(有)・無	心細動除去装置	(有)・無
			その他の救急蘇生装置	(有)・無	ペースメーカー	(有)・無
無菌病室等	[固定式の場合] 床面積 168 m ² [移動式の場合] 台数 台		病床数	21床		
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床積 37.8 m ² [共用室の場合] 共用する室名					
化学検査室	547 m ²	R C	(主な設備) 分析器など			
細菌検査室	223 m ²	R C	(主な設備) 分析器など			
病理検査室	286 m ²	R C	(主な設備) 分析器など			
病理解剖室	162 m ²	R C	(主な設備) 解剖設備など			
研究室	34,507 m ²	R C	(主な設備) ドラフトチャンバーなど			
講義室	1,453 m ²	R C	室数 7室	収容定員 1,377人		
図書室	1,734 m ²	R C	室数 2室	蔵書数 416,200冊程度		

(注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。

2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

10 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

算定期間		平26年 4月 1日～平26年 9月30日		
紹介率		88.0%	逆紹介率	52.6%
算出根拠	A: 紹介患者の数	12,579人		
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	9,194人		
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	2,814人		
	D: 初診の患者の数	17,493人		

(注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	101人	・膿疱性乾癬	2人
・多発性硬化症	102人	・広範脊柱管狭窄症	9人
・重症筋無力症	182人	・原発性胆汁性肝硬変	58人
・全身性エリテマトーデス	406人	・重症急性膵炎	4人
・スモン	4人	・特発性大腿骨頭壊死症	48人
・再生不良性貧血	49人	・混合性結合組織病	58人
・サルコイドーシス	51人	・原発性免疫不全症候群	12人
・筋萎縮性側索硬化症	16人	・特発性間質性肺炎	21人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	302人	・網膜色素変性症	67人
・特発性血小板減少性紫斑病	162人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	28人	・肺動脈性肺高血圧症	96人
・潰瘍性大腸炎	604人	・神経線維腫症	42人
・大動脈炎症候群	51人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	22人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	141人	・慢性血栓性肺高血圧症	75人
・脊髄小脳変性症	37人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	528人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	11人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	23人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	119人	・球脊髄性筋萎縮症	2人
・アミロイドーシス	11人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	21人
・後縦靭帯骨化症	73人	・肥大型心筋症	31人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	41人	・ミトコンドリア病	9人
・ウェゲナー肉芽腫症	16人	・リンパ管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	60人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、ネリーブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	31人	・黄色靭帯骨化症	6人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	9人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	75人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・呼吸ケアチーム加算
・歯科外来診療環境体制加算	・データ提出加算
・特定機能病院入院基本料	・地域歯科診療支援病院入院加算
・臨床研修病院入院診療加算	・特定集中治療室管理料
・救急医療管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料
・超急性期脳卒中加算	・総合周産期特定集中治療室管理料
・妊産婦緊急搬送入院加算	・小児入院医療管理料1
・診療録管理体制加算	・
・急性期看護補助体制加算	・
・看護職員夜間配置加算	・
・無菌治療室管理加算	・
・緩和ケア診療加算	・
・精神科身体合併症管理加算	・
・精神科リエゾンチーム加算	・
・摂食障害入院医療管理加算	・
・がん診療連携拠点病院加算	・
・栄養サポートチーム加算	・
・医療安全対策加算	・
・感染防止対策加算	・
・患者サポート体制充実加算	・
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	・
・ハイリスク妊娠管理加算	・
・ハイリスク分娩管理加算	・
・退院調整加算	・
・救急搬送患者地域連携紹介加算	・
・救急搬送患者地域連携受入加算	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・ウイルス疾患指導料	・検体検査管理加算(Ⅲ)
・心臓ペースメーカー指導管理料(植込型除細動器移行加算)	・検体検査管理加算(Ⅳ)
・高度難聴指導管理料	・心臓カテーテル法による諸検査の血液内視鏡検査加算
・糖尿病合併症管理料	・植込型心電図検査
・がん性疼痛緩和指導管理料	・時間内歩行試験
・がん患者指導管理料	・胎児心エコー法
・外来緩和ケア管理料	・ヘッドアップティルト試験
・移植後患者指導管理料	・人工臓臓
・糖尿病透析予防指導管理料	・皮下連続式グルコース測定
・院内トリアージ実施料	・長期継続頭蓋内脳波検査
・夜間休日救急搬送医学管理料	・光トポグラフィー
・外来放射線照射診療料	・神経学的検査
・ニコチン依存症管理料	・補聴器適合検査
・地域連携診療計画管理料	・コンタクトレンズ検査料1
・がん治療連携計画策定料	・内服・点滴誘発試験
・がん治療連携管理料	・センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)
・肝炎インターフェロン治療計画料	・画像診断管理加算1
・薬剤管理指導料	・画像診断管理加算2
・医療機器安全管理料1	・遠隔画像診断
・医療機器安全管理料2	・ポジトロン断層撮影、ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影、ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影又は乳房用ポジトロン断層撮影
・医療機器安全管理料(歯科)	・CT撮影及びMRI撮影
・歯科治療総合医療管理料	・冠動脈CT撮影加算
・持続血糖測定器加算	・大腸CT撮影加算
・造血器腫瘍遺伝子検査	・心臓MRI撮影加算
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
・検体検査管理加算(Ⅰ)	・外来化学療法加算1

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・無菌製剤処理料	・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除術)
・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	・経皮的冠動脈形成術
・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	・経皮的冠動脈ステント留置術
・呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	・経皮的大動脈弁置換術
・がん患者リハビリテーション料	・経皮的中隔心筋焼灼術
・歯科口腔リハビリテーション科2	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)	・植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
・医療保護入院等診療料	・両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
・透析液水質確保加算	・植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術(レーザーシースを用いるもの)
・一酸化窒素吸入療法	・両室ペースメーキング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペースメーキング機能付き植込型除細動器交換術
・歯科技工加算	・大動脈ハルーンハンピング法(IABP法)
・皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る)	・経皮的大動脈遮断術
・組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る)	・ダメージコントロール手術
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る)	・体外衝撃波胆石破碎術
・腫瘍脊椎骨全摘術	・腹腔鏡下肝切除術
・頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る)	・生体部分肝移植術
・脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	・同種死体肝移植術
・治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る))	・体外衝撃波膀胱石破碎術
・羊膜移植術	・腹腔鏡下膀胱体尾部腫瘍切除術
・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・網膜再建術	・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
・人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療以外の診療に係るものに限る)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療以外の診療に係るものに限る)	・同種死体腎移植術
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)	・生体腎移植術
・乳がんセンチネルリンパ節加算1、乳がんセンチネルリンパ節加算2	・膀胱水圧拡張術

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・人工尿道括約筋植込・置換術	・
・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	・
・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	・
・胎児胸腔・羊水腔シャント術	・
・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む)に掲げる手術	・
・輸血管理料 I	・
・輸血適正使用加算	・
・貯血式自己血輸血管理体制加算	・
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	・
・歯周組織再生誘導手術	・
・広範囲顎骨支持型装置埋入手術	・
・麻酔管理料(I)	・
・麻酔管理料(II)	・
・放射線治療専任加算	・
・外来放射線治療加算	・
・高エネルギー放射線治療	・
・強度変調放射線治療(IMRT)	・
・画像誘導放射線治療加算(IGRT)	・
・体外照射呼吸性移動対策加算	・
・定位放射線治療	・
・定位放射線治療呼吸性移動対策加算	・
・病理診断管理加算	・
・口腔病理診断管理加算	・
・クラウン・ブリッジ維持管理料	・
・	・
・	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・インプラント義歯	・
・抗悪性腫瘍剤感受性検査	・
・大腸腫瘍に対する内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・脂肪萎縮症に対するレプチン補充療法	・
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	・
・腹腔鏡下子宮体がん根治手術	・
・光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	中央臨床検査部 週1回 、 病理診断部 年間約80回
剖 検 の 状 況	剖検症例数 49 例 / 剖検率 13.30%

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
				補	委
別紙1				補	
				委	
				補	
				委	
				補	
				委	
				補	
				委	
				補	
				委	
				補	
				委	

計918件

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発および評価の実績

研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
能動的負荷軽減膝装具の開発	松本 秀男	医学部クラスター部門	3,300,000 円	補 沖縄県 委 ○
ナノ材料の安全・安心確保のための国際先導的安全性評価技術の開発	武林 亨	医学部基礎教室	2,809,455 円	補 経済産業省 委 ○
課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業	矢作 直久	医学部クラスター部門	2,860,000 円	補 経済産業省 委 ○
課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業	坪田 一男	医学部臨床教室	5,456,378 円	補 経済産業省 委 ○
平成25年度戦略的基盤技術高度化支援事業	矢作 直久	医学部クラスター部門	1,340,850 円	補 経済産業省 委 ○
医療・介護周辺産業の見える化に関する基盤整備と展開(慶應義塾ヘルスケア産業プラットフォーム(K-PHI))	末松 誠	医学部基礎教室	18,262,261 円	補 経済産業省 委 ○
生体調節機能成分を活用した野菜生産技術の実証研究委託事業	坪田 一男	医学部臨床教室	21,900,000 円	補 農林水産省 委 ○
機能性を有するゴーヤ食品開発コンソーシアム	加部 泰明	医学部基礎教室	5,000,000 円	補 (独)農業・食品産業技術総合研究機構 委 ○
生体内ガス分子の生体制御機構の解明と医学応用	末松 誠	医学部基礎教室	55,834,232 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
血中メチル化DNAの新規検出方法を利用した、喉頭癌・子宮体癌の迅速診断システムの開発	座間 猛	医学部臨床教室	3,549,000 円	補 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 委 ○
臨床用呼吸機能診断装置のための臨床研究、呼吸波形解析(脳卒中、筋ジストロフィー)	辻 哲也	医学部臨床教室	3,450,000 円	補 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 委 ○
平成25年度国際化拠点整備事業費補助金(大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業)	岡野 栄之	医学部基礎教室	3,025,000 円	補 ○ 文部科学省 委 ○
KOA Facility の共用促進事業	松尾 光一	医学部共同利用研究室	38,700,000 円	補 ○ 文部科学省 委 ○
指定寄附	竹田 秀	医学部寄附講座	900,000 円	補 ○ 公益財団法人 磁気健康科学研究振興財団 委 ○
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 ○ 医療法人 愛育会 愛育病院 委 ○
指定寄附	堀 進悟	医学部臨床教室	500,000 円	補 ○ 一般財団法人 救急振興財団 委 ○
指定寄附	坪田 一男	医学部臨床教室	500,000 円	補 ○ 公益財団法人 不二たん白質研究振興財団 委 ○
指定寄附	福田 憲一	医学部臨床教室	110,000 円	補 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委 ○
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 ○ 医療法人 愛育会 愛育病院 委 ○
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 ○ 医療法人 愛育会 愛育病院 委 ○
指定寄附	神野 浩光	医学部臨床教室	35,000 円	補 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委 ○
指定寄附	北川 雄光	医学部臨床教室	35,000 円	補 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委 ○
指定寄附	北川 雄光	医学部臨床教室	63,000 円	補 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委 ○
指定寄附	鈴木 秀和	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 喫煙科学研究財団 委 ○
指定寄附	山上宣	医学部臨床教室	70,000 円	補 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委 ○
指定寄附	吉田理	医学部クラスター部門	300,000 円	補 ○ 公益財団法人 日本腎臓財団 委 ○

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛育病院 委
指定寄附	竹内裕也	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血液製剤機構 委
指定寄附	青木 大輔	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 武田科学振興財団 委
指定寄附	吉村 公雄	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 〇 社会医療法人財団白十字会 委
指定寄附	宮下 和季	医学部寄附講座	500,000 円	補 〇 公益財団法人 日本応用酵素協会 委
指定寄附	天谷 雅行	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血液製剤機構 委
指定寄附	須田 年生	医学部坂口光洋記念講座	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 武田科学振興財団 委
指定寄附	片山 圭一	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 武田科学振興財団 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医学会 葛西昌医学会病院 委
指定寄附	関谷 高史	医学部基礎教室	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人 武田科学振興財団 委
指定寄附	長谷川一宏	医学部寄附講座	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人万有生命科学振興国際交流財団 委
指定寄附	水野 慎大	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 日本応用酵素協会 委
指定寄附	塗谷 睦生	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人サントリ-生命科学財団 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医学会 葛西昌医学会病院 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医学会 葛西昌医学会病院 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	50,000 円	補 〇 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 委
指定寄附	阪笠 浩司	医学部臨床教室	300,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血液製剤機構 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医学会 葛西昌医学会病院 委
指定寄附	久保田 義顕	医学部附属電子顕微鏡研	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 先進医薬研究振興財団 委
指定寄附	宮崎 薫	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本生殖医学会 委
指定寄附	桑名 正隆	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血液製剤機構 委
指定寄附	吉田理	医学部クラスター部門	1,500,000 円	補 〇 公益財団法人 日本透析医学会 委
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医学会 葛西昌医学会病院 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
指定寄附	櫻井 準	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 先進医 委 薬研究振興財団
指定寄附	内田裕之	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 先進医 委 薬研究振興財団
指定寄附	家田 真樹	医学部寄附講座	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人万有生命 委 科学振興国際交流財団
指定寄附	長谷川博俊	医学部臨床教室	5,000 円	補 〇 公益財団法人がん集学 委 的治療研究財団
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医会 委 葛西昌医会病院
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛 委 育病院
指定寄附	竹内裕也	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医会 委 葛西昌医会病院
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛 委 育病院
指定寄附	川島素子	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人万有生命 委 科学振興国際交流財団
指定寄附	金井 隆典	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	鈴木 則宏	医学部臨床教室	3,000,000 円	補 〇 医療法人社団 仁明会 委 秋山脳神経外科・内科 病院
指定寄附	鈴木 秀和	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 高松宮 委 妃癌研究基金
指定寄附	岸本 泰士郎	医学部臨床教室	800,000 円	補 〇 一般社団法人 日本臨 委 床精神神経薬理学会
指定寄附	相磯 貞和	医学部基礎教室	5,000,000 円	補 〇 医療法人 小西第一病 委 院
指定寄附	岡本 真一郎	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	北川 雄光	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	鈴木 則宏	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	福田 恵一	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人社団昌医会 委 葛西昌医会病院
指定寄附	塚崎克己	医学部臨床教室	100,000 円	補 〇 医療法人 愛育会 愛 委 育病院
指定寄附	堀 進悟	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	青木 大輔	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	黒田 遼夫	医学部臨床教室	300,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	高橋 孝雄	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	山岸 敬幸	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	嶋田博之	医学部臨床教室	300,000 円	補 〇 一般社団法人 日本血 委 液製剤機構
指定寄附	堀 進悟	医学部臨床教室	500,000 円	補 〇 一般財団法人 救急振 委 興財団
心を生み出す神経基盤の遺伝学的解析の戦略的展開	岡野 栄之	医学部基礎教室	205,042,079 円	補 〇 内閣府 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
細胞分裂制御(対称・非対称分裂)の操作による造血幹細胞増幅	新井 文用	医学部坂口光洋記念講座	17,460,000 円	補 ○ 内閣府 委
上部消化管知覚受容体発現とディスペプシア症状発現の日韓比較研究	鈴木 秀和	医学部臨床教室	1,200,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
JST研究成果展開事業研究成果最適展開支援プログラムフィージビリティスタディステージ シーズ顕在化「セレン化合物を用いた新規ドライアイ治療薬の開発」	樋口 明弘	医学部臨床教室	6,045,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
高細精医療イノベーション拠点	末松 誠	医学部基礎教室	500,000,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高細精医療イノベーション拠点	末松 誠	医学部基礎教室	500,000,000 円	補 ○ 文部科学省 委
iPS由来再生心筋細胞移植の安全性評価	福田 恵一	医学部臨床教室	77,500,000 円	補 ○ 文部科学省 委
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(再生医療の実現化ハイウェイ)	福田 恵一	医学部臨床教室	189,050,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(再生医療の実現化ハイウェイ)	榎村 重人	医学部臨床教室	76,000,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(再生医療の実現化ハイウェイ)	黒田 達夫	医学部臨床教室	4,000,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(再生医療の実現化ハイウェイ)	半田 誠	医学部クラスター部門	26,195,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(疾患特異的iPS細胞を活用した難病研究)	岡野 栄之	医学部基礎教室	126,000,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワークプログラム(疾患特異的iPS細胞を活用した難病研究)	福田 恵一	医学部臨床教室	37,000,000 円	補 (独)科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワーク事業 再生医療実現拠点ネットワークプログラム 疾患・組織別実用化研究拠点(拠点A)	岡野 栄之	医学部基礎教室	290,000,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワーク事業 再生医療実現拠点ネットワークプログラム 疾患・組織別実用化研究拠点(拠点B)	岡野 栄之	医学部基礎教室	6,500,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワーク事業 再生医療実現拠点ネットワークプログラム 技術開発個別課題	北川 雄光	医学部臨床教室	47,000,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
再生医療実現拠点ネットワーク事業 再生医療実現拠点ネットワークプログラム 技術開発個別課題	洪 実	医学部坂口光洋記念講座	49,400,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
科学技術試験研究委託事業 脳科学研究戦略推進プログラム	仲嶋 一範	医学部基礎教室	30,360,000 円	補 文部科学省 委 ○
人工癌幹細胞の作製とそれを標的とした創薬研究	佐谷 秀行	医学部附属先端医科学研	96,200,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
T細胞分化および樹状細胞分化のリプログラミング	吉村 昭彦	医学部基礎教室	137,709,334 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
外傷性脊髄障害における機能的ワイヤによる神経機能回復の評価	中村 雅也	医学部臨床教室	260,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
シグナル伝達機構の解明と操作による個体行動や回路レベルの制御	袖崎 通介	医学部基礎教室	52,310,007 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
細胞内機能ドメインが大脳皮質形成に果たす役割の解明	川内 健史	医学部基礎教室	17,628,633 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
直接リプログラミングによる心筋細胞誘導の確立と臨床への応用	家田 真樹	医学部寄附講座	82,978,945 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
質量分析イメージングによる炎症メディエーター分子の局在産生の可視化	杉浦 悠毅	医学部基礎教室	13,286,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
光による細胞内輸送とシナプス可塑性の制御	松田 信爾	医学部基礎教室	28,080,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
エピジェネティック治療を目指した心不全の病態解明	金田 るり	医学部寄附講座	15,795,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
脳組織傷害後の慢性炎症における免疫制御機構の解明	七田 崇	医学部基礎教室	13,000,282 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
動的遺伝子ネットワークの多次元構造解析による高精度な細胞分化制御技術の開発	洪 実	医学部坂口光洋記念講座	61,170,878 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
超長寿げっ歯類ハダカデバネズミを用いた積極的老化予防機構の解明	三浦 恭子	医学部基礎教室	15,808,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
炎症の制御に基づく心不全の予防と治療	佐野 元昭	医学部臨床教室	15,990,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
センダイウイルスベクターを用いた安全なiPS細胞作製と分化誘導	房木 ノエミ	医学部臨床教室	19,630,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)「顕微質量分析装置の活用・普及促進」	久保 亜紀子	医学部基礎教室	390,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)「微粒子光検出によるエキソソーム高精度定量技術の開発」	加部 泰明	医学部基礎教室	10,075,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST-CIRM共同研究プログラム「微小環境がヒトiPS細胞及び胎児由来神経幹細胞の分化・腫瘍化に及ぼす影響」	中村 雅也	医学部臨床教室	12,062,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST-CIRM共同研究プログラム「微小環境がヒトiPS細胞及び胎児由来神経幹細胞の分化・腫瘍化に及ぼす影響」	岡田 洋平	医学部基礎教室	5,228,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST戦略的国際科学技術協力推進事業「細胞除去/全肝マトリックスを基盤とし、ヒトES細胞由来 肝細胞を用いた補助肝臓グラフトの開発とその移植」	北川 雄光	医学部臨床教室	3,080,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST戦略的国際科学技術協力推進事業「単一細胞における水・イオン動態の同時観測を可能とする技術開発」	安井 正人	医学部基礎教室	6,550,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
JST 日本-カナダ共同研究 洪 突「ES-TS分化転換のトランスクリプトーム解析とこれに関わる転写因子の機能解析」	洪 突	医学部坂口光洋記念講座	14,040,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
次世代がん研究戦略推進プロジェクト「効果的な複合免疫療法の確立」	河上 裕	医学部附属先端医科学研	40,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
次世代がん研究戦略推進プロジェクト(テロシンキナーゼ阻害剤治療における新たな治療標的の同定、薬剤耐性の解明及び克服、有効性予測を可能にするゲノムプロファイルの同定)	大家 基嗣	医学部臨床教室	24,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
次世代がん研究戦略推進プロジェクト(酸化ストレス回避機構を標的とした癌幹細胞治療戦略の考案)	永野 修	医学部附属先端医科学研	20,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
次世代がん研究戦略推進プロジェクト(肝がんの多施設検体コホートに基づく難治性規定分子の同定と分子標的治療の開発における分子病理診断マーカーの開発)	坂元 亨学	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
次世代がん研究戦略推進プロジェクト(大腸がん幹細胞を標的とした創薬スクリーニング)	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	10,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
ヒト幹細胞産業応用促進基盤技術開発/ヒト幹細胞実用化に向けた評価基盤技術の開発/多分化能および分化指向性の評価	岡野 栄之	医学部基礎教室	9,156,000 円	補 (独)新エネルギー・産業 技術総合開発機構 委 ○
平成24年度課題解決型医療機器等開発事業「低侵襲注射針を搭載した健康モニタリング機器の開発」	竹内 勤	医学部臨床教室	2,199,999 円	補 経済産業省 委 ○
再生医療実現拠点ネットワーク事業 再生医療実現拠点ネットワークプログラム 疾患・組織別実用化研究拠点(拠点B)	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	22,000,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
セキュア・デジタルデータに基づく高精細医療社会イノベーション	洪 突	医学部坂口光洋記念講座	5,938,058 円	補 ○ 文部科学省 委 ○
T細胞のエピジェネティック改変による免疫疾患制御	吉村 昭彦	医学部基礎教室	650,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
選択的タンパク質化学修飾を用いた内因性シナプス分子群の動態解析	柚崎 通介	医学部基礎教室	6,500,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
代謝経路フラックスイメージング法による「局所」疾患代謝の解明	杉浦 悠毅	医学部基礎教室	6,500,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
科学技術試験研究委託事業 脳科学研究戦略推進プログラム	里宇 明元	医学部臨床教室	81,615,385 円	補 文部科学省 委 ○
健康長寿の世界標準を創出するシステム医学・医療拠点	洪 突	医学部坂口光洋記念講座	38,462,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
高齢者の地域生活を健康時から認知症に至るまで途切れなくサポートする法学、工学、医学を統合した社会技術開発拠点	三村 将	医学部臨床教室	3,850,000 円	補 独立行政法人科学技術 振興機構 委 ○
オーダーメイド医療の実現プログラム「保存血清メタボローム解析による疾患診断の有用性の検証と応用」	末松 誠	医学部基礎教室	38,181,819 円	補 文部科学省 委 ○
科学技術試験研究委託事業 脳科学研究戦略推進プログラム	岡野 栄之	医学部基礎教室	118,577,400 円	補 文部科学省 委 ○
LATS1/WARTSキナーゼによる新しい細胞骨格制御機構の解明	園仲 慎治	医学部附属先端医科学研	2,000,000 円	補 ○ 財団法人 武田科学振 興財団 委 ○

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
Rhoキナーゼ阻害薬による視神経軸索再生	結城 賢弥	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 興和生命科学振興財団 委
アルツハイマー病の発症活動を評価するための知識尺度に関する研究－日本版Alzheimer's Disease Knowledge	天野 貴史	医学部基礎教室	960,000 円	補 〇 公益財団法人 三菱財団 委
グリオーマにおける癌抑制因子Qkの役割～トランスクリプトームワイドRNAマッピング技術を用いて～	矢野 真人	医学部基礎教室	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人 持田記念医学薬学振興財団 委
マウス脊髄損傷に対するヒトiPS細胞由来Oligodendrocyte前駆細胞移植の有効性の検討	川端 走野	医学部総合医科学研究セ	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本損害保険協会 委
メチル化異常に起因する先天異常症候群においてヒドロキシメチル化が果たす役割の解明	山澤 一樹	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
悪性リンパ腫における新規バイオマーカーの探索	松木 絵里	医学部寄附講座	3,400,000 円	補 〇 公益財団法人 上原記念生命科学財団 委
遺伝性皮膚疾患の包括的遺伝子診断法の確立とエクソーム解析のための原因未知疾患の抽出	久保 亮治	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 金原一郎記念医学医療振興財団 委
幹細胞のアポトーシス制御による質的維持と老化制御の分子機構	仁田 英里子	医学部総合医科学研究セ	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
喫煙の眼球表面および涙腺への影響の検討	樋口 明弘	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 喫煙科学研究財団 委
虚血性心疾患に対する心筋幹細胞を用いた心筋再療法の確立	金澤 英明	医学部寄附講座	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
健康長寿を目指した動脈硬化発症抑制分子機構の解明とその応用	湯浅 慎介	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 鈴木謙三記念医科学応用研究財団 委
後期高齢者における食事中抗酸化能の虚弱予防効果についての疫学研究	新井 康通	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 財団法人 三島海雲記念財団 委
交通事故後遺症に伴う高次脳機能障害患者の社会的行動障害の病態とリハビリの効果検証：拡散テンソル画像と光トポグラフィによる複合的検討	三村 将	医学部臨床教室	3,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本損害保険協会 委
光遺伝学を利用した視覚再生	栗原俊英	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
抗てんかん薬胎内曝露による大脳皮質発生障害メカニズムの解明とその予防戦略の模索	三橋 隆行	医学部臨床教室	1,600,000 円	補 〇 財団法人 てんかん治療研究振興財団 委
高速AFMを用いた1分子動態計測による膜輸送タンパク質の機能解明と分子創薬基盤の開発	山下隼人	医学部	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
子宮内膜間葉系幹細胞を通じた子宮内膜症の解明と新規治療法の開発	升田 博隆	医学部臨床教室	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人 細胞科学研究財団 委
疾患特異的iPS細胞と百寿者iPS細胞を用いた認知症の病態解明と創薬への展開	伊東大介	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 長寿科学振興財団 委
腫瘍血管レドックス・シグナルを標的とした新規がん分子標的療法の開発	久保田 義頭	医学部附属電子顕微鏡研	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 第一三共生命科学振興財団 委
循環器生活習慣病における心臓リハビリテーションの抑うつ不安に及ぼす影響－在宅型運動療法の有効性の検討－	河野 隆志	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 財団法人 明治安田厚生事業団 委
上皮間葉転換/間葉上皮転換および子宮内膜幹細胞を通じた子宮内膜症の解明と新規治療薬の開発	升田 博隆	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
心筋梗塞－局所異常波及の代謝機構の解明	杉浦 悠毅	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
新しいB細胞サブセットを標的とした動脈硬化に対する新規治療法の開発	安西 淳	医学部臨床教室	4,000,000 円	補 〇 公益財団法人 万有生命科学振興国際交流財団 委
新規ALS関連分子による病態カスケードの解明	伊東大介	医学部臨床教室	1,200,000 円	補 〇 ブレインサイエンス振興財団 委
新規結核治療法開発のための基礎的研究	西村 知泰	保健管理センター	1,000,000 円	補 〇 財団法人 大山健康財団 委
新規低酸素誘導因子阻害剤の探索	栗原俊英	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 上原記念生命科学財団 委
神経幹細胞の細胞周期と連携するRNAダイナミクス研究	矢野真人	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
神経内分泌腫瘍肝転移の個別化治療へのバイオマーカー探索	北郷 実	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 財団法人 三井生命厚生事業団 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
神経分化に伴うゲノム不安定化を指標とした、ヒトiPS細胞の新しい品質評価法の開発	岡田 洋平	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本損害保険協会 委
神経分化に伴うゲノム不安定化を指標としたヒトiPS細胞の新しい品質評価法の開発	岡田 洋平	医学部基礎教室	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人 持田記念医学薬学振興財団 委
生殖細胞とニッチ間の相互作用におけるmRNA由来piRNA群の機能解析	齋藤 都暁	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 千里ライフサイエンス振興財団 委
生体における顆粒球数恒常性維持ならびにG-CSF発現制御機構の解明	堀内 圭輔	医学部寄附講座	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団 委
脊髄損傷に対するiPS細胞由来神経幹細胞移植治療後の腫瘍化に対する制御の検討	板倉 剛	医学部総合医科学研究セ	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本損害保険協会 委
脊髄損傷に対するiPS細胞由来神経前駆細胞移植治療における細胞凍結保存による影響の検討	西山 雄一郎	医学部総合医科学研究セ	1,000,000 円	補 〇 一般社団法人 日本損害保険協会 委
前立腺癌のがん幹細胞性に対するリプログラミング療法	小坂 威雄	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 上原記念生命科学財団 委
造血幹細胞におけるテロメアDNAダメージ制御による自己複製分裂の誘導と老化抑制	新井 文用	医学部坂口光洋記念講座	2,000,000 円	補 〇 財団法人 住友財団 委
多能性幹細胞におけるゲノム安定性の分子メカニズム	洪 実	医学部坂口光洋記念講座	30,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
大動脈解離におけるMMP9の役割	清水 良子	医学部中央診療施設等	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
男性不妊症の原因解明に向けた、盤長類piRNA の機能解析	山中 総一郎	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
中高年者の薬剤耐性ピロリ菌(H. pylori)の細菌学的、分子論的調査と三次・四次除菌レジメンの開発	鈴木 秀和	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 大和証券ヘルス財団 委
超長寿・がん化耐性ハダカデバネズミにおける低代謝・低酸素適応機構の解明	三浦 恭子	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人鈴木謙三記念医学科学応用研究財団 委
超長寿・がん化耐性齧歯類ハダカデバネズミを利用した新規老化/がん化予防機構の解明	三浦 恭子	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 長寿科学振興財団 委
糖尿病性心血管合併症に対する喫煙の影響におけるミネラルコルチコイド受容体の意義	伊藤 裕	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 喫煙科学研究財団 委
統合失調症の寛解状態を維持する機序の解明:脳内ドパミン受容体の遮断の質および遺伝的見地から	内田 裕之	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
難治性卵巣癌の生物学的特性の解析に基づいた治療標的分子シークエンスの探索	平沢 晃	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
脳の層形成過程において神経細胞がインサイドアウト様式で整然と配列する機構の解明	片山 圭一	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
脳深部神経活動計測の開発とうつ状態における側坐核活動の全容解明	田中謙二	医学部寄附講座	2,000,000 円	補 〇 財団法人 武田科学振興財団 委
肺高血圧症の根治を目指した国際間比較遺伝子解析	田村 雄一	医学部寄附講座	4,000,000 円	補 〇 公益財団法人 上原記念生命科学財団 委
慢性腎臓病に対する尿管再生療法の開発に向けたヒトES・iPS細胞由来尿管上皮細胞誘導法の確立	山口 慎太郎	医学部専修医研修センター	1,000,000 円	補 〇 公益財団法人 大和証券ヘルス財団 委
免疫老化制御による加齢関連疾患治療戦略の確立	新村 健	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 〇 公益財団法人 長寿科学振興財団 委
網膜血管新生病における活性酸素シグナルの役割	久保田 義顕	医学部附属電子顕微鏡研	3,000,000 円	補 〇 公益財団法人 持田記念医学薬学振興財団 委
アレルギー性気管支肺真菌症の診断・治療指針確立のための調査研究	福永 興吉	医学部臨床教室	700,000 円	補 〇 厚生労働省 委
難治性血管炎に関する調査研究	竹内 勲	医学部臨床教室	900,000 円	補 〇 厚生労働省 委
うつ病における認知機能障害の経時的変化に関する近赤外線スペクトロスコピー(NIRS)を用いた検討	三村 将	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 〇 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 委
感情障害の神経学的機序に関する研究	中川 敷夫	医学部附属クリニックリサ	4,800,000 円	補 〇 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 委
神経変性に対する免疫学的介入研究と治療開発	吉村 昭彦	医学部基礎教室	500,000 円	補 〇 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
液性因子による変性骨格筋の再生療法の開発	福田 恵一	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 委 ○
JST研究成果最適展開支援事業フィージビリティスタディステージ探索タイプ	鈴木 秀和	医学部臨床教室	790,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
L4およびその誘導体の投与実験	別役 智子	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 (独)医薬基盤研究所 委 ○
JST 研究成果展開事業 戦略的イノベーション創出推進プログラム「iPS細胞由来ヒト肝臓ライブラリーの構築によるファーマコセロミクス基盤技術開発」	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	15,000,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
JST研究成果最適展開支援事業フィージビリティスタディステージ探索タイプ	阿部 陽一郎	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
JST研究成果最適展開支援事業(A-STEP) 産学共同促進ステージシーズ育成タイプ	木須 伊織	医学部臨床教室	1,612,000 円	補 独立行政法人科学技術振興機構 委 ○
IT融合による新社会システム開発・実証プロジェクト/診断と治療を貫く癌診療システム開発/病理IT化と治療計画・プロセスの革新	坂元 亨宇	医学部基礎教室	37,586,000 円	補 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 委 ○
がん超早期診断・治療機器の総合開発	坂元 亨宇	医学部基礎教室	44,000,000 円	補 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 委 ○
ヒト幹細胞産業応用促進基盤技術開発	福田 恵一	医学部臨床教室	32,000,000 円	補 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 委 ○
プロテオミクス解析と発光イメージングの融合による膜蛋白質シェディング制御機構の解明	白壁 恭子	医学部基礎教室	2,000,000 円	補 ○ 財団法人 旭硝子財団 委
特発性大腿骨頭壊死症の診断・治療・予防法の開発を目的とした全国学際的研究	竹内 勤	医学部臨床教室	1,800,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
人工血小板/H12(ADP)リポソーム:臨床研究への移行を目指した品質管理と薬物試験	半田 誠	医学部クラスター部門	10,600,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
血液凝固異常症に関する調査研究	村田 満	医学部臨床教室	30,900,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
高齢者介護サービスの質の包括的評価に関する研究	池上 直己	医学部基礎教室	7,280,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
新規消化管ペプチドグレリンによる慢性腎臓病新規治療戦略の確立	伊藤 裕	医学部臨床教室	15,803,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
アトピー性皮膚炎発症機序の解明と皮膚バリアケアによる予防法の開発に関する研究	天谷 雅行	医学部臨床教室	16,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
わが国における認知症の経済的影響に関する研究	佐渡 充洋	医学部臨床教室	4,100,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
成人発症型末梢性肺動脈狭窄症の全国的実態把握と効果的診断治療法の開発	田村 雄一	医学部寄附講座	7,700,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
肝炎ウイルス検査体制の整備と普及啓発に関する研究	加藤 真吾	医学部基礎教室	16,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
脊柱韧带骨化症に関する調査研究	戸山 芳昭	役員	60,115,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
急性高度難聴に関する調査研究	小川 郁	医学部臨床教室	3,530,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
HIV検査相談の充実と利用機会の促進に関する研究	加藤 真吾	医学部基礎教室	22,403,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
先天性異常の疾患群の診療指針と治療法開発をめざした情報・検体共有のフレームワークの確立	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	34,400,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
筋骨格系慢性疼痛の疫学および病態に関する包括的研究	戸山 芳昭	役員	23,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
慢性期脳卒中患者における重度上肢機能障害に対する革新的治療法の実用化研究:ランダム化比較試験によるブレンマシンインターフェース(BMI)リハビリテーションの効果の検討	藤原 俊之	医学部臨床教室	22,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
他覚的耳鳴検査の開発と耳鳴りリハビリテーション法の確立	小川 郁	医学部臨床教室	8,587,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
大規模コホート共同研究の発展による危険因子管理の優先順位把握と個人リスク評価に関するエビデンスの構築	岡村 智教	医学部基礎教室	5,150,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
小児がん経験者の晩期合併症及び二次がんに関する長期フォローアップシステムの整備に関する研究	黒田 達夫	医学部臨床教室	6,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
患者会を中心とした肺高血圧症の前向き症例登録研究の開発と予後調査	田村 雄一	医学部寄附講座	1,750,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
鍼灸の作用機序に関する科学的根拠の確立と神経内科専門医と連携した鍼灸活用ガイドラインの作成	鈴木 則宏	医学部臨床教室	7,680,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
分野横断型全国コンソーシアムによる先天異常症の遺伝要因の解明と遺伝子診断ネットワークの形成	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	57,800,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
全ゲノムエクソーム配列解析法による先天性内分泌疾患の分子基盤の解明	長谷川 奉延	医学部臨床教室	66,600,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
入浴関連事故の実態把握及び予防対策に関する研究	堀 進悟	医学部臨床教室	6,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
免疫難病に対する先駆的治療薬開発—生物製剤を中心とした早期臨床試験拠点の医・薬学的整備によるFIMの実施とPOCの確立	竹内 勤	医学部臨床教室	117,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
ヒト肝細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究	岡野 栄之	医学部基礎教室	34,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
突発性心筋症に関する調査研究	福田 恵一	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
非血縁者間同種移植血管細胞移植開始におけるドナーおよびレシipientの安全性と移植成績向上に関する研究	岡本 真一郎	医学部臨床教室	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
遺伝性不整脈疾患の遺伝子基盤に基づいた病態解明と診断・治療法の開発に関する研究	福田 恵一	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
HIV感染症及びその合併症の課題を克服する研究	久慈 直昭	医学部臨床教室	2,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
難治性造血器腫瘍に対する造血幹細胞移植の治療成績向上を目指した承認・適応外薬のエビデンス確立に関する研究	森 毅彦	医学部臨床教室	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
乳児特異性僧帽弁腱索断裂の病因解明と診断治療法の確立に向けた総合的研究	山岸 敬幸	医学部臨床教室	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
脂肪萎縮症に関する調査研究	伊藤 裕	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
フォン・ヒッペル・リンドウ病の診療指針に基づく診断治療体制確立の研究	長谷川 奉延	医学部臨床教室	150,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
遺伝性難聴および外耳・中耳・内耳奇形に関する調査研究	小川 郁	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
特定検診・保健指導におけるメタボリックシンドロームの診断・管理のエビデンス創出に関する横断・縦断研究	岡村 智教	医学部基礎教室	400,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
特定検診保健指導における地域診断と保険指導実施効果の包括的な評価および今後の適切な制度運営に向けた課題克服に関する研究	岡村 智教	医学部基礎教室	2,450,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
社会的要因を含む生活習慣病リスク要因の解明を目指した国民代表集団の大規模コホート研究:NIPPON DATA80/90/2010	岡村 智教	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
呼吸不全に関する調査研究	別役 智子	医学部臨床教室	540,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
IgG4関連疾患に関する調査研究	坪田 一男	医学部臨床教室	1,200,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
免疫疾患におけるT細胞サブセットの機能異常とその修復法の開発に関する研究	桑名 正隆	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
我が国における関節リウマチ治療の標準化に関する多層的に関する研究	金子 祐子	医学部臨床教室	900,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
強皮症における病因解明と根治的治療法の開発	桑名 正隆	医学部臨床教室	1,440,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
ベーチェット病に関する調査研究	桑名 正隆	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
培養細胞感染系の確立されていない病原体の実験技術の開発と予防診断法に関する研究	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
関節リウマチにおける骨髄・骨格	桑名 正隆	医学部臨床教室	900,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
混合性結合組織病の病態解明、早期診断と治療法の確立に関する研究	桑名 正隆	医学部臨床教室	1,400,000 円	補 ○ 厚生労働省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
B型肝炎ウイルス感染の病態別における宿主因子等について、網羅的な遺伝子解析を用い、新規診断法及び治療法の開発を行う研究	坂元 亨宇	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
前庭水管拡大症の臨床所見と遺伝子変異解析に基づく診断基準作成	小川 郁	医学部臨床教室	350,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	永尾 圭介	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
希少難治性皮膚疾患に関する調査研究	天谷 雅行	医学部臨床教室	4,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
スモンに関する調査研究	里宇 明元	医学部臨床教室	700,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
肝炎ウイルスの複製増殖および病原性発現機構と薬剤感受性の解析	杉山 和夫	医学部臨床教室	3,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
治験活性化に資するGCPの運用等に関する研究	今村 知世	医学部臨床教室	400,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
腎・泌尿器系の希少難治性疾患群に関する調査研究	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	4,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
診断未定多発奇形・発達遅滞の実態把握と病因・病態の解明に関する研究	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
浸潤・転移等、がんの重要な臨床的特性の病理・病態学分子基盤の解析とそれに基づく診断・治療法の開発に資する研究	坂元 亨宇	医学部基礎教室	2,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
特定検診・保健指導における健診項目等の見直しに関する研究	岡村 智教	医学部基礎教室	1,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	長谷川 奉延	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
慢性の痛み診療の基盤となる情報の集約とより高度な診療の為の医療システム構築に関する研究	中村 雅也	医学部臨床教室	500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
神経皮膚症候群に関する調査研究	佐谷 秀行	医学部附属先端医科学研究	900,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
ウイルス動脈硬化閉塞症の診断・治療に関する研究	鈴木 則宏	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	金井 隆典	医学部臨床教室	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
HIV感染者の長期予後を規定するエイズリンパ腫の全国規模多施設共同臨床試験の展開と包括的医療体制の確立	矢永 由里子	医学部クラスター部門	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
国内で流行するHIVとその薬剤耐性株の動向把握に関する研究	加藤 真吾	医学部基礎教室	700,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
生殖補助医療により出生した児の長期予後と技術の標準化に関する研究	久慈 直昭	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
生殖補助医療により出生した児の長期予後と技術の標準化に関する研究	末岡 浩	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
在宅拠点の質の向上のための介入に資する、活動性の客観的評価に関する研究	池上 直己	医学部基礎教室	2,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
妊娠を起点とした将来の女性および次世代の糖尿病・メタボリック症候群発症予防のための研究	宮越 敬	医学部臨床教室	700,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
神経フェリチン症の実態調査と診断基準の構築に関する研究	百島 祐貴	医学部臨床教室	800,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
リンパ管腫症の全国症例数把握及び診断・治療法の開発に関する研究	黒田 達夫	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
リンパ管腫症の全国症例数把握及び診断・治療法の開発に関する研究	藤野 明浩	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
小児期からの消化器系希少難治性疾患群の包括的研究とシームレスなガイドライン作成	黒田 達夫	医学部臨床教室	1,450,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
小児期からの消化器系希少難治性疾患群の包括的研究とシームレスなガイドライン作成	森川 康英	医学部臨床教室	450,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
小児期からの消化器系希少難治性疾患群の包括的研究とシームレスなガイドライン作成	藤野 明浩	医学部臨床教室	1,450,000 円	補 ○ 厚生労働省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	森岡 秀夫	医学部臨床教室	270,000 円	補 ○ 厚生労働省
多関節障害重症RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確立	里宇 明元	医学部臨床教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
多関節障害重症RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確立	二木 康夫	医学部臨床教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
non-HDL 等血中脂質評価指針及び脂質標準化システムの構築と基盤整備に関する研究	岡村 智教	医学部基礎教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
浸潤・転移等、がんの重要な臨床的特性の病理・病態学的分子基盤の解析とそれに基づく診断・治療法の開発に資する研究	岡田 保典	医学部基礎教室	2,500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
難治性血管炎に関する調査研究	岡田 保典	医学部基礎教室	1,600,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
C型肝炎から発がんにいたる病態進展の解明とその制御に関する研究	坂元 亨宇	医学部基礎教室	2,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
C型肝炎から発がんにいたる病態進展の解明とその制御に関する研究	杉山 和夫	医学部臨床教室	2,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
免疫性神経疾患に関する調査研究	鈴木 則宏	医学部臨床教室	900,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
腸管不全に対する小腸移植技術の確立に関する研究	黒田 達夫	医学部臨床教室	900,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
胎児・新生児肺低形成の診断・治療実態に関する調査研究	黒田 達夫	医学部臨床教室	1,800,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
大量出血症例に対する最適輸血療法の確立に関する研究	志水 秀行	医学部臨床教室	350,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
固形がんに対する抗CCR4抗体療法第Ia/Lb相医師主導治験	船越 達	医学部臨床教室	5,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
認知行動療法等の精神療法の科学的エビデンスに基づいた標準治療の開発と普及に関する研究	佐渡 充洋	医学部臨床教室	1,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
認知行動療法等の精神療法の科学的エビデンスに基づいた標準治療の開発と普及に関する研究	中川 教夫	医学部附属クリニックリサ	1,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
向精神薬の処方実態に関する研究	中川 教夫	医学部附属クリニックリサ	2,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
中高度難聴者への超磁歪素子を用いた埋め込み型骨導人工中耳の開発	神崎 晶	医学部臨床教室	2,500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性からみた包括的研究	金井 隆典	医学部臨床教室	16,500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性からみた包括的研究	岩男 泰	医学部中央診療施設等	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性からみた包括的研究	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性からみた包括的研究	松岡 克寛	医学部臨床教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
ワクチンにより予防可能な疾患に対する予防接種の科学的根拠の確立及び対策の向上に関する研究	生方公子	医学部	1,200,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
慢性疼痛の多面的評価システムの開発と客観的評価法の確立に対する研究	松本 守雄	医学部臨床教室	500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
標準的治療の確立が望まれる難治性疾患に対する新規治療法の開発	大家 基嗣	医学部臨床教室	300,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
がん登録からみたがん診療ガイドラインの普及効果に関する研究-診療動向と治療成績の変化-	北川 雄光	医学部臨床教室	200,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
関節リウマチの関節破壊機序の解明と関節破壊「ゼロ」を目指す治療法確立に関する研究	竹内 勤	医学部臨床教室	2,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
自己免疫疾患に関する調査研究	竹内 勤	医学部臨床教室	3,000,000 円	委 補 ○ 厚生労働省
次世代型IL-6受容体抗体使用時の炎症マーカーとしてのLRG定量キットの開発と臨床応用	竹内 勤	医学部臨床教室	1,500,000 円	委 補 ○ 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
関節リウマチにおける骨髄・骨格形成細胞間ネットワークの解明と根治療法の開発に関する研究	松尾 光一	医学部共同利用研究室	900,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
特発性造血障害に関する調査研究	岡本 真一郎	医学部臨床教室	2,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
視覚系の希少難治性疾患群に関する症例データベース構築	坪田 一男	医学部臨床教室	3,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
自己免疫疾患に関する調査研究	坪田 一男	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
ミトコンドリア病の診断と治療に関する調査研究	末岡 浩	医学部臨床教室	800,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
慢性ウイルス性肝炎患者の非侵襲的線化評価法の開発と臨床的有用性の確立	坂元 亨宇	医学部基礎教室	1,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
固形がん肝細胞を標的とした革新的治療法の開発に関する研究	佐谷 秀行	医学部附属先端医科学研	11,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
がん拠点病院における介入モデルの検討と医療経済などを用いたアウトカム評価~働き盛りのがん対策の一助として~	小松 浩子	看護医療学部	500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
QOLの向上をめざしたがん治療法の開発研究	小松 浩子	看護医療学部	3,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
終末期医療に関する意識調査の調査対象拡大の検討に資する基礎研究	池上 直己	医学部基礎教室	3,510,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
看護師を対象とした精神心理的ケアに関する教育プログラムの開発	小松 浩子	看護医療学部	200,000 円	補 ○ 独立行政法人 国立がん研究センター 委 ○
子宮頸がん健診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究	青木 大輔	医学部臨床教室	126,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
ヒトiPS由来神経前駆細胞の腫瘍形成能のメカニズムとその制御による安全性確保の検討	中村 雅也	医学部臨床教室	39,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
精神・神経疾患特異的iPS細胞を用いた創薬研究	岡野 栄之	医学部基礎教室	54,600,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
iPS細胞を用いた再生医療における組織不適合の解決	福田 恵一	医学部臨床教室	15,000,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
外来因子フリー難病由来iPS細胞のライブラリー構築とそれを使った疾患モデルと薬剤開発	房木 ノエミ	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの第Ⅱ相医師主導治験	宮川 義隆	医学部臨床教室	47,500,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
遺伝学的検査の実施拠点の在り方に関する研究	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
神経網膜に発現するVEGF受容体の役割の解明	久保田 義顕	医学部附属電子顕微鏡研	3,000,000 円	補 ○ 財団法人 内藤記念科学振興財団 委
高齢者うつ病の病態診断と治療評価のためのイメージングバイオマーカーの開発と実用化	加藤 元一郎	医学部臨床教室	2,300,000 円	補 ○ 厚生労働省 委
がん幹細胞性の初期化を標的とした難治性前立腺がんに対する革新的新規治療戦略	小坂 威雄	医学部臨床教室	1,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 安田記念医学財団 委
がん幹細胞性の遺伝子ネットワークの初期化による難治性前立腺癌に対する新規治療戦略	小坂 威雄	医学部臨床教室	800,000 円	補 ○ 公益財団法人 かなえ医薬振興財団 委
メタボローム解析を用いたOncosuppressive metabolite(癌抑制性代謝因子)の同定	安田 浩之	医学部中央診療施設等	800,000 円	補 ○ 公益財団法人 かなえ医薬振興財団 委
神経回路形成・機能を制御する新しいシナプス分泌因子の解析	掛川 渉	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 かなえ医薬振興財団 委
進化的に保存された血液脳関門の分子機構の解明	菅田 浩司	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 かなえ医薬振興財団 委
制御性T細胞誘導因子Nr4aの活性を制御する分子機構の解明	関谷 高史	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 かなえ医薬振興財団 委
メチル化異常に起因する小児先天異常症候群においてヒドロキシメチル化が果たす役割の解明	山澤 一樹	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 ○ 財団法人 母子健康協会 委
マルチモダル多光子顕微鏡による細胞生理機能解明	塗谷 睦生	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 ○ 公益財団法人 興和生命科学振興財団 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
急性大動脈解離におけるhigh-mobility group box1蛋白の役割解析	河野 隆	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 財団法人 木村記念循環器財団
T細胞受容体遺伝子領域を用いたiPS細胞由来移植細胞の識別技術の開発	関 倫久	医学部臨床教室	1,500,000 円	補委 ○ 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団
アンドロゲン微小環境に着目した新規治療戦略の確立	小坂 威雄	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 山口内分泌疾患研究振興財団
生殖内分泌とマイクロRNA	運輸英毅	医学部	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 山口内分泌疾患研究振興財団
表皮対とジャンクションバリアによる皮膚恒常性維持機構の解明	久保 亮治	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 中富健康科学振興財団
末梢感覚神経へのパターン電気刺激を用いた歩行ニューロリハビリテーション法の開発 ～高齢者・神経疾患患者の歩行機能改善に向けて～	牛山 潤一	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 中富健康科学振興財団
モデル動物を用いた血液脳関門の分子基盤の解明	菅田 浩司	医学部基礎教室	1,000,000 円	補委 ○ 財団法人 稲盛財団
小分子RNAを介した転移因子抑制に関与する核内複合体の分子機能解明	佐藤薫	医学部基礎教室	1,000,000 円	補委 ○ 財団法人 稲盛財団
霊長類子宮移植モデルを用いた子宮性不妊女性に対する妊孕性再建技術の開発～子宮移植臨床応用に向けて～	木須 伊織	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 財団法人 稲盛財団
次世代拡散テンソルイメージング(DTI)を用いた聴覚系描出法の確立とその臨床応用研究	藤岡 正人	医学部臨床教室	2,560,000 円	補委 ○ 厚生労働省
大量出血症例に対する最速輸血療法の確立に関する研究	香取 信之	医学部臨床教室	450,000 円	補委 ○ 厚生労働省
転移・進行性前立腺癌に対するネットワークメディスンを応用した新規臨床応用	小坂 威雄	医学部臨床教室	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 がん集学的治療研究財団
Foxo1 CoRepressor(FCoR)の膵島における役割の検討	中江 淳	医学部寄附講座	1,000,000 円	補委 ○ 公益財団法人 日本糖尿病財団
代謝特性の差異を利用したマウスおよびヒト多能性幹細胞に由来する心筋細胞大量精製方法の確立	遠山 周吾	医学部臨床教室	500,000 円	補委 ○ 財団法人 井上科学振興財団
発生期大脳皮質におけるリーリングナルの神経細胞移動と層構造形成への役割の解析	関根克敏	医学部総合医科学研究センター	500,000 円	補委 ○ 財団法人 井上科学振興財団
慶應義塾大学地域小児医療人材育成・調査研究寄附講座(埼玉県)	高橋 孝雄	医学部臨床教室	30,000,000 円	補委 ○ 埼玉県
ヒト遺伝学的検査(先天異常分野)	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	100,000 円	補委 ○ 特定非営利活動法人 オープンネット・ジャパン
糖尿病予防のための戦略研究	伊藤 裕	医学部臨床教室	2,560,000 円	補委 ○ (J-DOT)財団法人 国際協力医学研究振興財団
慢性心不全患者を対象としたAdaptive-Servo Ventilatorに関するランダム化比較試験	福田 恵一	医学部臨床教室	140,000 円	補委 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター
急性期脳出血への降圧を検討する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化臨床試験	伊藤 義彰	医学部臨床教室	951,982 円	補委 ○ 公益財団法人循環器病研究振興財団
コホート調査	岡村 智教	医学部基礎教室	1,100,000 円	補委 ○ 独立行政法人 国立長寿医療研究センター
潰瘍性大腸炎患者に対するBifidobacterium breve Yakult株使用はつ酵乳の寛解維持効果:多施設共同ランダム化比較試験(B-FLORA)	金井 隆典	医学部臨床教室	770,000 円	補委 ○ 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター
進行がん・末期がん患者に対するリハビリテーションの効果	辻 哲也	医学部臨床教室	1,500,000 円	補委 ○ 独立行政法人 国立がん研究センター
思春期女性へのHPVワクチン公費助成開始後における子宮頸癌のHPV16/18陽性割合の推移に関する長期疫学研究	岩田 卓	医学部臨床教室	763,000 円	補委 ○ ①公益財団法人国際科学振興財団②クオールRS株式会社
マーモセットを用いた高次認知機能の比較神経認知科学的解明	岡野 栄之	医学部基礎教室	9,350,000 円	補委 ○ 独立行政法人理化学研究所
輸血用自己血小板の新規安定供給システムの確立	松原 由美子	医学部坂口光洋記念講座	6,300,000 円	補委 ○ 神奈川県
感覚器領域・眼科(特に前眼部、角膜)における再生医療実現に向けた取組	坪田 一男	医学部臨床教室	2,900,000 円	補委 ○ 独立行政法人 国立成育医療研究センター
卵の加齢メカニズムの解明	浜谷 敏生	医学部臨床教室	2,000,000 円	補委 ○ 独立行政法人 国立成育医療研究センター

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
小児がんに関する情報発信・小児がん研修の整備	黒田 達夫	医学部臨床教室	380,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立成 育医療研究センター
小児リンパ管疾患の分子標的治療へ向けた研究	藤野 明浩	医学部臨床教室	3,800,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立成 育医療研究センター
小児リンパ管疾患の外科治療の実態調査及び治療指針策定に 関する研究	黒田 達夫	医学部臨床教室	650,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立成 育医療研究センター
予後不良な漿膜浸潤胃癌(T3, T4胃癌)の治療向上を目指す多 施設共同試験	北川 雄光	医学部臨床教室	200,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
わが国におけるResearch IND制度の構築に関する研究	今村 知世	医学部臨床教室	200,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
新規分子標的治療薬の開発に関する研究	佐谷 秀行	医学部附属先端医科学研	2,700,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
タモキシフェンの遺伝子多型研究と薬理動態試験	谷川原 祐介	医学部臨床教室	1,050,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
食堂がんの集学的治療の研究	北川 雄光	医学部臨床教室	200,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
同種造血幹細胞移植後のWOL向上のための体制についての研究	岡本 真一郎	医学部臨床教室	200,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
コホート研究における精神神経疾患関連要因に関する研究	三村 将	医学部臨床教室	5,000,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
がんワクチンや免疫モニターに利用する腫瘍抗原の同定	河上 裕	医学部附属先端医科学研	500,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
次世代シーケンサーによる遺伝子検査を用いた血友病の遺伝 子診断に関する研究	加藤 真吾	医学部基礎教室	3,000,000 円	補 委 ○ 医療法人財団 荻窪病 院
揮発性短鎖脂肪酸類の新規結合タンパク質の包括的解析と未 知の生理機能の解明	末松 誠	医学部基礎教室	2,235,294 円	補 委 ○ 一般財団法人糧食研究 会
希少がんの発生に関与する遺伝要因の解明のための多施設共 同研究体制の構築と関与遺伝子の探索	青木 大輔	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
がんの代謝異常(メタボローム異常)に基づく革新的治療法の開 発	佐谷 秀行	医学部附属先端医科学研	2,000,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立が ん研究センター
総合バイオコホート(神戸トライアルコホート)	岡村 智教	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立循 環器病研究センター
総合バイオコホート(鶴岡トライアルコホート)	武林 亨	医学部基礎教室	1,000,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立循 環器病研究センター
患者背景データ解析	福田 恵一	医学部臨床教室	500,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立循 環器病研究センター
生理活性ペプチドのミトコンドリア調整機構の解明と臨床応用 に向けた基盤的研究	伊藤 裕	医学部臨床教室	1,500,000 円	補 委 ○ 独立行政法人 国立循 環器病研究センター
小児心電・心音図の基準値設定に関する研究	山岸 敬幸	医学部臨床教室	559,230 円	補 委 ○ 公益財団法人東京都予 防医学協会
大うつ病性障害患者を対象とした新規抗うつ薬の長期投与試験	三村 将	医学部臨床教室	4,000,000 円	補 委 ○ 公益財団法人精神・神 経科学振興財団
清潔習慣と健康状態に関する調査(1年後の追跡調査)	大前 和幸	医学部基礎教室	1,000,500 円	補 委 ○ 一般社団法人温水洗浄 便座工業会
厚生労働省委託事業 ヒト幹細胞情報化推進事業(平成25年度 分)	小崎 健次郎	医学部クラスター部門	90,542,904 円	補 委 ○ 厚生労働省
透過型電子顕微鏡JEM-1400Plusシステム	岡田保典	医学部基礎教室	30,187,000 円	補 委 ○ 文部科学省
ゲノム解析デジタルシステム	松尾光一	医学部共同利用研究室	30,245,000 円	補 委 ○ 文部科学省
細菌感染症早期診断研究用精密質量分析システム	岩田敏	医学部基礎教室	59,990,000 円	補 委 ○ 文部科学省
小動物用超音波高解像度イメージングシステム	福田恵一	医学部臨床教室	26,630,000 円	補 委 ○ 文部科学省
蛋白質・遺伝子解析システム	竹内勲	医学部臨床教室	10,605,000 円	補 委 ○ 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リアルタイムPCRシステム	天谷雅行	医学部臨床教室	3,572,000 円	補 ○ 文部科学省
天然成分機能性・安全性測定システム	井上浩義	医学部(日吉)	13,156,000 円	委 補 ○ 文部科学省
オールインワン蛍光顕微鏡(Generation II)	三村将	医学部臨床教室	6,440,000 円	委 補 ○ 文部科学省
オキシマックス マウス/ラット用呼吸・代謝測定システム タイプ7520M	末松誠	医学部基礎教室	6,755,000 円	委 補 ○ 文部科学省
疾患モデル動物を用いた病態解明と革新的治療法の開発	福田恵一	医学部臨床教室	18,000,000 円	委 補 ○ 文部科学省
Tissue Biology の基盤形成による癌の病態解明と革新的診断・治療法の開発	坂元亨宇	医学部基礎教室	9,000,000 円	委 補 ○ 文部科学省
テニュアトラック普及・定着事業	清家篤	役員	36,900,000 円	委 補 ○ 文部科学省
健康研究成果の実用化加速のための研究・開発システム関連の隘路解消を支援するプログラム IPS由来再生心筋細胞移植の安全性評価	清家篤	役員	77,500,000 円	委 補 ○ 文部科学省
動いて脳を作る細胞群の動態制御機構	仲嶋 一範	医学部基礎教室	34,580,000 円	委 補 ○ 文部科学省
発生期網膜における血管先端細胞と神経系細胞のクロストーク	久保田義頭	医学部附属電子顕微鏡研	18,330,000 円	委 補 ○ 文部科学省
幹細胞から神経・グリアへの分化機構解明	島崎琢也	医学部基礎教室	13,130,000 円	委 補 ○ 文部科学省
ニッチによるがん幹細胞制御機構の解析	須田 年生	医学部坂口光洋記念講座	32,500,000 円	委 補 ○ 文部科学省
人工癌幹細胞を用いた治療抵抗性克服戦略の開発	佐谷秀行	医学部附属先端医科学研	32,500,000 円	委 補 ○ 文部科学省
小脳をモデルとした糖鎖シグナルによる機能的・形態的シナプス可塑性制御	袖崎通介	医学部基礎教室	30,420,000 円	委 補 ○ 文部科学省
細胞内動態を応用した新規DDSナノキャリアーの検討	板野理	医学部臨床教室	3,380,000 円	委 補 ○ 文部科学省
グリア細胞操作を起点とする神経活動変化と伝播様式解析	田中謙二	医学部寄附講座	5,590,000 円	委 補 ○ 文部科学省
大腸上皮の癌化に伴う管腔形成異常メカニズムの解明	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	7,410,000 円	委 補 ○ 文部科学省
高次生命現象を指標としたmiRNA一標的遺伝子作用マシナリーの解明	運輸英毅	医学部	4,680,000 円	委 補 ○ 文部科学省
骨代謝におけるマイクロRNA生理機能の解明	福田亨	医学部寄附講座	4,680,000 円	委 補 ○ 文部科学省
対称・非対称性アルギニンメチル化と多能性維持機構	永松剛	医学部坂口光洋記念講座	4,940,000 円	委 補 ○ 文部科学省
再生現象が制御する炎症調節機構の解明と、その制御	湯浅慎介	医学部臨床教室	4,810,000 円	委 補 ○ 文部科学省
TLRシグナルはBtkを介してNLRP3インフラマゾームの活性化を制御するの？	森田林平	医学部基礎教室	4,810,000 円	委 補 ○ 文部科学省
疾患特異的細胞IPS細胞を用いたニューロマスキュラーパソロジーの解析	岡田洋平	医学部基礎教室	4,160,000 円	委 補 ○ 文部科学省
脳梗塞における炎症の鎮静化と組織修復メカニズムの解析	七田崇	医学部基礎教室	4,680,000 円	委 補 ○ 文部科学省
小分子RNAが誘導するエピゲノム形成の分子機構	齋藤都暁	医学部基礎教室	25,090,000 円	委 補 ○ 文部科学省
多極性-双極性ニューロン変換における中心体の機能	廣田ゆき	医学部基礎教室	3,510,000 円	委 補 ○ 文部科学省
蛍光シグナルを用いた膜タンパク質シェディングのイメージング	白壁燕子	医学部基礎教室	5,200,000 円	委 補 ○ 文部科学省
光遺伝学とマウスfMRIを用いた脳領域間の動的結合特性の解析	高田則雄	医学部寄附講座	2,860,000 円	委 補 ○ 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
微細な組織構築の異常をマイクロエンドフェのタイプとした精神状態の解明	久保健一郎	医学部基礎教室	7,020,000 円	補 ○ 文部科学省 委
うつ病における神経回路変容の抽出と解析	田中謙二	医学部寄附講座	3,510,000 円	補 ○ 文部科学省 委
造血幹細胞ニッチとしての巨核球の機能の解明	田久保圭蒼	医学部坂口光洋記念講座	5,590,000 円	補 ○ 文部科学省 委
血液脳関門のワイヤリング形成における静的秩序獲得機構	菅田浩司	医学部基礎教室	5,460,000 円	補 ○ 文部科学省 委
神経幹細胞の自己複製とneurogenesisに関わる血管内皮分泌因子の解析	並木淳	医学部臨床教室	5,200,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大脳皮質層形成における細胞分化メカニズム	廣田ゆき	医学部基礎教室	5,330,000 円	補 ○ 文部科学省 委
エキソーム解析における難読領域を標的とする解読法の開発	工藤 純	医学部共同利用研究室	5,070,000 円	補 ○ 文部科学省 委
天疱瘡抗原に対する中樞性、末梢性免疫寛容機構の解明	天谷雅行	医学部臨床教室	38,480,000 円	補 ○ 文部科学省 委
蠶長類を含む哺乳動物の生殖エピゲノム形成機構	塩見春彦	医学部基礎教室	57,460,000 円	補 ○ 文部科学省 委
炎症抑制と組織修復を促す細胞シグナルの解明	吉村昭彦	医学部基礎教室	21,970,000 円	補 ○ 文部科学省 委
iPS細胞技術を用いた腫瘍幹細胞のリプログラミングによる小児難治性肉腫の治療開発	森川康英	医学部臨床教室	7,800,000 円	補 ○ 文部科学省 委
中枢神経系における神経細胞社会の構築機構	仲嶋 一範	医学部基礎教室	11,830,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ランゲルハンス細胞と表皮タイトジャンクションによる動的表皮免疫バリア機構の解析	久保亮治	医学部臨床教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
シナプス可塑性を支える新しいAMPA受容体輸送制御機構の解明	柚崎通介	医学部基礎教室	8,450,000 円	補 ○ 文部科学省 委
抗腫瘍免疫ネットワークのキー操作技術開発による効果的な複合がん免疫療法の構築	河上 裕	医学部附属先端医科学研究	15,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
抗凝固療法、抗血小板療法における新規モニタリング指標の網羅的探索	村田満	医学部臨床教室	9,360,000 円	補 ○ 文部科学省 委
インジウム肺の自然史および発生メカニズムの研究	大前 和幸	医学部基礎教室	10,920,000 円	補 ○ 文部科学省 委
造血および白血病幹細胞ニッチの分子機構とその制御	須田 年生	医学部坂口光洋記念講座	13,910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
幹細胞への時空間的介入による雌性生殖器官の再構成と機能制御	吉村泰典	医学部臨床教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
外来化学療法におけるオンコロジーエマーゼンシーの安全ケア 質保証統合システム開発	小松浩子	看護医療学部	12,480,000 円	補 ○ 文部科学省 委
病的組織リモデリングにおけるメタプロテアーゼの病理学的研究	岡田 保典	医学部基礎教室	15,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
慢性炎症による大腸発癌機構の解明	日比紀文	医学部臨床教室	17,160,000 円	補 ○ 文部科学省 委
たこつぼ型心筋症の分子機序の解明	福田 恵一	医学部臨床教室	12,870,000 円	補 ○ 文部科学省 委
グリオーマ幹細胞・血管内皮細胞の浸潤複合体を標的とする新しい抗浸潤療法の開発	佐谷秀行	医学部附属先端医科学研究	19,110,000 円	補 ○ 文部科学省 委
「骨感覚神経」による骨代謝制御の分子基盤と臨床応用	竹田 秀	医学部寄附講座	15,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
片頭痛前兆大脳皮質拡張性抑制が神経障害性疼痛を惹起する脳可塑性と疼痛制御系の解明	鈴木 則宏	医学部臨床教室	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト幹細胞培養システムを基盤とした小児重症心不全に対する新規治療法の構築	饗庭了	医学部臨床教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
低酸素応答のメタボローム解析から新しい虚血再灌流傷害治療法の開発へ	南嶋洋司	医学部基礎教室	3,900,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
抗がん剤反応性のプロテオーム・メタボローム解析に基づく個別化投薬の新戦略	谷川原祐介	医学部臨床教室	5,980,000 円	補 ○ 文部科学省 委
長期間移植モデルによる心臓再生治療効果の確認	服部文幸	経済学部	6,630,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新たなヒト・リンパ球ナチュラル・ヘルパー細胞の同定と疾患への関与	山田健人	医学部基礎教室	5,720,000 円	補 ○ 文部科学省 委
酸化LDLコレステロールと潜在性動脈硬化症、生活機能の関連についての地域疫学研究	岡村智教	医学部基礎教室	4,550,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心筋へのリプログラミングを誘導するエピジェネティック因子、マイクロRNAの同定	家田 真樹	医学部寄附講座	5,590,000 円	補 ○ 文部科学省 委
免疫学的介入による心筋梗塞後リモデリング予防法の開発	佐野 元昭	医学部臨床教室	5,590,000 円	補 ○ 文部科学省 委
発癌の機序における線維芽細胞増殖因子の役割と新たな分子標的治療への戦略	別役 智子	医学部臨床教室	4,680,000 円	補 ○ 文部科学省 委
DNAマイクロアレイによる早期関節リウマチ病態形成分子の探索とその機能解析	竹内勲	医学部臨床教室	5,590,000 円	補 ○ 文部科学省 委
神経前駆細胞の細胞周期恒常性維持にエピジェネティクス機構が果たす役割に関する研究	高橋 孝雄	医学部臨床教室	6,110,000 円	補 ○ 文部科学省 委
生体複製制御と組織修復・再生における骨髄由来細胞の機能解析	並木淳	医学部臨床教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
地域住民を対象とした生活習慣病疫学研究におけるメタボローム・プロファイル解析	武林亨	医学部基礎教室	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腸内細菌パターン決定因子の同定と腸内細菌パターン戦前化計画	金井 隆典	医学部臨床教室	3,510,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心臓拡張機能制御の解明および生体内拡張機能可視化の確立	牧野伸司	医学部寄附講座	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ランゲルハンス細胞が誘導する経皮液性免疫応答の制御機構	永尾圭介	医学部臨床教室	4,810,000 円	補 ○ 文部科学省 委
思春期特発性側弯症の進行予測モデルの確立	松本守雄	医学部臨床教室	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
筋・骨格形成および造血におけるシェディングの機能解析	堀内圭輔	医学部寄附講座	2,860,000 円	補 ○ 文部科学省 委
破骨・骨芽細胞制御による骨恒常性制御	宮本 健史	医学部寄附講座	4,420,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腎細胞癌における上皮間葉転換に着目した新規標的分子の探索	大家 基嗣	医学部臨床教室	3,770,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮内膜症・腺筋症における幹細胞の役割の解明	丸山哲夫	医学部臨床教室	3,770,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規自己免疫性難聴モデルマウスの解析による革新的な感音難聴治療法の探索	小川 郁	医学部臨床教室	5,070,000 円	補 ○ 文部科学省 委
小児がん腫瘍幹細胞、循環腫瘍細胞ならびに微小転移細胞の細胞生物学的特性	黒田達夫	医学部臨床教室	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規水素吸入療法による院外心停止患者の予後改善を目指した臨床研究	堀 達悟	医学部臨床教室	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
日本および東南アジア諸国にみられる若年性心臓突然死の突発とその原因の解明	藤田眞幸	医学部基礎教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高速AFMを用いた1分子動態観察によるABCトランスポータの動作機構の解明	相馬義郎	医学部基礎教室	2,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高速AFMを用いた1分子動態観察によるABCトランスポータの動作機構の解明	相馬義郎	医学部基礎教室	4,160,000 円	補 ○ 文部科学省 委
CD44バリエント陽性胃がん幹細胞を特異的に検出するPET診断の開発	鈴木秀和	医学部臨床教室	2,860,000 円	補 ○ 文部科学省 委
CD44バリエント陽性胃がん幹細胞を特異的に検出するPET診断の開発	鈴木秀和	医学部臨床教室	4,550,000 円	補 ○ 文部科学省 委
尿管管—podocyte細胞連関とその糖尿病性腎症および肥満腎症における意義	脇野修	医学部臨床教室	2,860,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
尿管—podocyte細胞連関とその糖尿病性腎症および肥満腎症における意義	脇野修	医学部臨床教室	4,550,000 円	補 ○ 文部科学省 委
1個の造血幹細胞からの自己複製誘導	依馬秀夫	医学部坂口光洋記念講座	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
1個の造血幹細胞からの自己複製誘導	依馬秀夫	医学部坂口光洋記念講座	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
動物モデルを用いた先天性心臓流出路異常の予防と新たな治療への基礎的研究	山岸敬幸	医学部臨床教室	2,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
動物モデルを用いた先天性心臓流出路異常の予防と新たな治療への基礎的研究	山岸敬幸	医学部臨床教室	4,160,000 円	補 ○ 文部科学省 委
毛誘導に向け最適化したヒトiPS細胞由来上皮・間葉系細胞による毛包再生の試み	大山路	医学部臨床教室	3,250,000 円	補 ○ 文部科学省 委
毛誘導に向け最適化したヒトiPS細胞由来上皮・間葉系細胞による毛包再生の試み	大山路	医学部臨床教室	5,070,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大腸癌に対する血管新生阻害剤の新規作用機序の解明とこれに基づく効果予測法の開発	北川雄光	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大腸癌に対する血管新生阻害剤の新規作用機序の解明とこれに基づく効果予測法の開発	北川雄光	医学部臨床教室	3,510,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性神経膠腫におけるOncoantigenの同定と再発予防ワクチンへの応用	戸田正博	医学部臨床教室	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性神経膠腫におけるOncoantigenの同定と再発予防ワクチンへの応用	戸田正博	医学部臨床教室	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非細胞自律的な骨芽細胞活性化メカニズムの解明	松尾光一	医学部共同利用研究室	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非細胞自律的な骨芽細胞活性化メカニズムの解明	松尾光一	医学部共同利用研究室	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
着床前期胚における「ゲノムの若返り」機構の解明	浜谷敏生	医学部臨床教室	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
着床前期胚における「ゲノムの若返り」機構の解明	浜谷敏生	医学部臨床教室	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
抗加齢学的アプローチによる涙液分泌制御機構の解明	坪田一男	医学部臨床教室	3,250,000 円	補 ○ 文部科学省 委
抗加齢学的アプローチによる涙液分泌制御機構の解明	坪田一男	医学部臨床教室	4,940,000 円	補 ○ 文部科学省 委
レーザーマイクロダイセクションを用いたマウス胎仔皮膚再生の分子機構の解明	貴志和生	医学部臨床教室	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
レーザーマイクロダイセクションを用いたマウス胎仔皮膚再生の分子機構の解明	貴志和生	医学部臨床教室	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
カテコラミンによる腸管免疫機構の修飾:腸内細菌叢への効果と機序の解明	森崎浩	医学部臨床教室	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
カテコラミンによる腸管免疫機構の修飾:腸内細菌叢への効果と機序の解明	森崎浩	医学部臨床教室	3,900,000 円	補 ○ 文部科学省 委
多発性筋炎/皮膚筋炎に伴う急速進行性間質性肺炎の病態解析と新規治療に関する研究	亀田秀人	医学部臨床教室	650,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトの意思決定の神経基盤研究—発症時パーキンソン病患者の行動経済学的解析—	高橋一司	医学部臨床教室	130,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Cbln—デルタ1グルタミン酸受容体系のシナプス可塑性における機能解明と精神疾患	幸田和久	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
マーマセット低侵襲脳梗塞モデルを用いた脳梗塞に対する細胞療法・神経再生治療の開発	原晃一	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
CHDファミリーによる神経幹細胞およびグリオーマ幹細胞制御機構の解明	大多茂樹	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
分泌型シナプス形成因子と受容体の複合体によるシナプス分化及び神経回路構築機構	松田恵子	医学部基礎教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
末梢動脈疾患に対するステント内再狭窄予防のための低侵襲温度制御温熱治療の開発	尾原秀明	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リンパ浮腫の定量的評価法の計量心理学的分析と使用指針の作成に関する研究	辻哲也	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非流暢性失語症における言語賦活領域に対する経頭蓋直流電気刺激の効果	藤原俊之	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
体脂肪分布、血中脂肪酸分画、フィットネスに及ぼす2種類の運動介入の効果の比較検討	河合俊英	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
上皮成長因子受容体阻害剤耐性肺癌におけるPI3キナーゼ経路を中心とした耐性克服	猪木克彦	医学部クラスター部門	650,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規ヘム標的タンパク質HSP27の細胞防御制御機構の解明	加部 泰明	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Pho85サイクリン依存性キナーゼによる環境ストレス応答と細胞周期制御の同調機構	西沢正文	医学部基礎教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
IL-23によるNotchシグナルを介した新しい免疫制御機構	徐明利	医学部附属先端医科学研究	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
トキソプラズマ原虫に特異的なGTP-PKの基質供給経路の解明	浅井隆志	医学部基礎教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
C型肝炎ウイルス持続感染培養肝細胞を用いた持続感染と代謝異常の機構解明	杉山和夫	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
生物学的製剤抵抗機構におけるヒト腸内細菌フローラパターンの経時的変化	岡沢啓	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
炎症性腸疾患の基盤的免疫学から臨床免疫内視鏡学の創成	岩男 泰	医学部中央診療施設等	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
多施設共同レジストリの構築による急性心不全の病態把握の試み	吉川勉	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
DoKファミリータンパク質の呼吸器疾患における役割	眞嶋隆一	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
慢性腎臓病の血管石灰化発症機序における転写調節因子の役割の解明と治療への応用	林松彦	医学部クラスター部門	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高血圧発症における「塩分メモリー」の解析とその分子機序の検討	篠村裕之	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規病態スペクトラムALS/FTLD-Uにおける分子病態の解明	伊東大介	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
横紋筋細胞を用いた免疫沈降法による自己抗体検索の臨床応用に向けて	鈴木重明	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳脊人工膜内新生血管の脳梗塞予防・縮小効果	伊藤義彰	医学部臨床教室	260,000 円	補 ○ 文部科学省 委
経口寛容、および食物アレルギーにおけるTh17細胞の役割解明	中川竜介	医学部基礎教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Star欠損マウスのステロイドホルモン産生細胞におけるトランスクリプトーム解析	石井智弘	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
DUOX2遺伝子変異による先天性甲状腺機能低下症の有病率・臨床像・分子機序の解明	長谷川 幸延	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
胎生期における肺血管の発生機構の分子生物学的解明と新規肺血管特異的増殖因子の探索	内田敬子	医学部	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮内胎児発育遅延モデルにおけるネフロン数減少機序解明とその治療法の開発	粟津 緑	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非線形光学顕微鏡による水・脂質の直接観察に基づいた肺胞環境の維持・破壊機構の解明	池田一成	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
地域生活する統合失調症患者のサクセスフル・エイジング	新村秀人	医学部臨床教室	260,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高速スイッチング2重エネルギーCTの基礎的検討と臨床応用	陣崎 雅弘	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
癌幹細胞の誤修復誘導による放射線増感を利用した新たな治療戦略の開発	川田哲也	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
sRAGEに着目した脳死移植時代のあらたな肝、小腸虚血再灌流障害抑制法の開発	篠田昌宏	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リンパ管腫由来内皮細胞、モデル動物作成	藤野明浩	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
HSP27を標的とした新しい大腸癌治療法の開発	石井良幸	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト胎児付属物由来間葉系細胞と心筋分化誘導分子による重症心不全治療の実現	岡本一真	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
神経膠腫における分子生物学的分類と個別化治療の確立	佐々木光	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
整形外科領域の抗菌性生体材料の開発と感染性疾患の治療	石井賢	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ADAM10が制御するNotchシグナル伝達の骨代謝への関与	依田昌樹	医学部寄附講座	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
転写抑制因子Blimp1によるエピジェネティック制御を介した破骨細胞分化制御機構	宮内芳輝	医学部寄附講座	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
転写因子を制御した新規尿路上皮癌治療戦略の確立	菊地栄次	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
骨髄由来間葉系幹細胞を用いた閉塞性腎症に対する新規治療方法の確立	浅沼宏	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮腔内液性因子に注目した着床不全の病態解明と治療法の開発	井上治	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
妊娠恒常性維持機構における羊膜マトリクス細胞蛋白の役割	峰岸一宏	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
卵子の加齢メカニズムの解明～生殖補助医療の向上を目指して～	山田朝子	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
卵巣癌における間質細胞・間葉系幹細胞による免疫抑制機構の解明と克服法の開発	岩田 卓	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
オートファジー誘導による内耳保護作用の新規分子標的治療への応用	五島史行	医学部	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
中耳疾患と中耳発生における耳小骨の破骨細胞の数と局在に関する解析	神崎晶	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
加齢黄斑変性に対する光線力学的療法(PDT)の眼組織変化の分子メカニズムの解析	鈴木美砂	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高脂肪食の網膜および視機能への影響の分子メカニズムの解析	篠田薫	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ドナー由来間葉系幹細胞による限慢性移植片対宿主病の発症機構と新規治療法の開発	小川葉子	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
免疫細胞学的、再生医学的アプローチによる急性肺損傷の病態解明	藤島清太郎	医学部	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
自己抗原特異的IgMモノクローナル抗体による天疱瘡発症機序解明と治療法の開発	角田和之	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
自宅で経口化学療法を続ける患者の服薬の突撃解明と安全、確実な服薬支援モデル開発	矢ヶ崎香	看護医療学部	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
外来で治療を受け続ける再発大腸がん患者の「生を繋いで行く力」支援プログラムの構築	新藤悦子	看護医療学部	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高齢者の食習慣と虚弱、骨粗鬆症、認知機能障害の発症に関する統合栄養疫学研究	高山美智代	医学部中央診療施設等	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
皮膚から直接誘導した神経幹細胞の移植治療効果と安全性の検討	赤松和士	医学部基礎教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
iPS細胞の分化抵抗性解析による安全性の確保	永松剛	医学部坂口光洋記念講座	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳局所虚血モデルを用いたNeurovascular Couplingの検討	富田裕	医学部寄附講座	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ガス分子依存性多量的情報伝達系を標的とした脳エネルギー代謝・血流制御機構の解明	梶村真弓	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
呼吸運動のシミュレーション評価による、胸郭の欠損パターンに応じた至適再建法の解明	永年智久	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
京レベル抗体ライブラリーの開発とプロテオミクス解析基盤ツールの作製	高柳淳	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
超音波励起ラジカル生成を利用したチタン合金ステント内再狭窄抑制法の開発	板野理	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ミトコンドリア分裂因子Drp1のメチル化修飾による細胞機能制御機構の解析	山本雄広	医学部基礎教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
哺乳類Mitotic Exit Networkの腫瘍抑制機構解明	園仲慎治	医学部附属先端医科学研	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
EpCAMによる癌幹細胞特異的代謝機構の解明及びその阻害による癌治療法の開発	永野修	医学部附属先端医科学研	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ADAM28の分子作用機構解明と分子標的治療薬開発の基礎研究	望月早月	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腸アメーバ症発症の一因としての腸内細菌産生物質の解析	小林正規	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
癌関連疾患予測システムの開発と疾患パスウェイの研究	満山進	医学部共同利用研究室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
三叉神経系の疼痛受容が皮膚拡張性抑制発生に及ぼす影響の解析と機序の解明	鳥海春樹	大学院政策・メディア研究	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
インジウム健診における肺拡散能検査の有効性の検討	中野真規子	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
老化および老年病の発症と末梢血テロメア長の関連についての包括的疫学研究	新井康通	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
潰瘍性大腸炎におけるIgG形質細胞の病態関与の解明と新規治療法の開発	久松理一	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
C型肝炎ウイルスと腫瘍ニッチ関連分子による肝癌幹細胞制御機構の解析	足立雅之	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
三次元培養システムを用いたヒト癌幹細胞初代培養系の確立	樋口肇	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
膵内外分泌幹細胞の同定と膵組織再生における役割	洪繁	医学部坂口光洋記念講座	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
早期消化管癌に対する内視鏡的切除における偶発症対策法の確立	浦岡俊夫	医学部クラスター部門	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Claudin-1遺伝子改変マウスによるポドサイト脱分化の解析	長谷川一宏	医学部客附講座	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ES/iPS細胞の腎尿管への分化誘導系を用いた腎疾患進展機構の解明	門川俊明	医学部医学教育統轄セン	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
リン負荷による血管石灰化におけるヒストンメチル化修飾異常の役割解明	吉田理	医学部クラスター部門	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
代謝ストレス応答を介したアストロサイトの糖尿病性脳症に対する保護機構の解明	高橋慎一	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腸内細菌叢の免疫学的制御による代謝異常治療法の開発	入江潤一郎	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
機能性RNAにより制御される下垂体内分泌機構の解明	運輸英毅	医学部	5,460,000 円	補 ○ 文部科学省 委
関節リウマチの関節破壊を促進する単球と関節修復に関わる単球の解析	瀬田範行	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
フェルトン反応による好中球細胞外捕捉現象制御機構の解明と難治性血管炎治療への応用	平橋淳一	医学部	5,070,000 円	補 ○ 文部科学省 委
重症感染症におけるPGD2/CRTH2を介する免疫機構の解明	石井誠	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大気圧走査電子顕微鏡を用いた肺上皮におけるサーファクタント関連蛋白イメージング	松崎陽平	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非侵襲的脳機能測定法を用いた脳室周囲白質軟化症における認知・発達メカニズムの解明	有光威志	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮内劣環境に起因する尿管機能障害の検討	飛弾麻里子	医学部	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
超早産児の虚血性脳障害に関する新規モデルマウスの確立と病態研究	出口貴美子	医学部	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
メダカHRAS悪性黒色腫モデルを用いた薬剤スクリーニング系の構築	松崎ゆり子	医学部附属先端医科学研	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
尋常性天疱瘡抗体の結合による表皮細胞内でのシグナル発生機序の解明	齋藤昌孝	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性黒色腫のセンチネルリンパ節における免疫病態構築機構の解明と新規治療法の開発	桜井敏晴	医学部附属先端医科学研	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
皮膚バリア関連200遺伝子の網羅的解読による新規アトピー性皮膚炎原因遺伝子の同定	佐々木貴史	医学部総合医科学研究セ	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
毛髪を成長・維持させる重要遺伝子のノックダウンマウス作製による網羅的同定	渋谷和憲	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
PI3K/Akt/mTOR経路を標的とする放射線増感剤の開発ー胃癌細胞での検討ー	茂松直之	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
eTLRに着目した難病劇症肝不全に対する新治療法の開発と国際研究拠点の構築	田邊稔	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ゲモカインネットワークに着目した食道癌の新しい悪性度診断と治療法の開発	竹内裕也	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
死体心の脱細胞化三次元細胞骨格とヒト胎児由来間葉系細胞を用いた移植心の創造	北原大翔	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肺移植後急性肺損傷における血管内皮セレクテン機能の解析	後藤太郎	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳腫瘍新生血管を治療標的としたペプチドワクチン療法確立のための効果評価法の開発	植田良	医学部附属先端医科学研	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性骨・軟部腫瘍に対するナノ粒子を用いた新規補助療法の開発	森岡 秀夫	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
喫煙(ニコチン)が骨代謝に及ぼす影響に関する実験的研究	佐藤和毅	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
インターロイキン32の関節疾患における役割とその下流シグナルの解明	二木 康夫	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
進行性透析腎臓のmTOR阻害薬抵抗性の克服に向けた基礎研究	水野隆一	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト着床における子宮内膜上皮細胞の運動動態の解明と新規着床支援療法の確立	内田浩	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
転写因子HOXD9の子宮頸癌における機能解析と新たな治療法の開発	塚崎克己	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
卵巣癌の薬物応答に關与する新規バイオマーカーの特定	山上亘	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
婦人科癌転移の特異的糖鎖構造解析と認識糖鎖抗原をターゲットとする新規治療抗体の開発	鈴木淳	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮体癌の術後再発予測方法の開発	片岡史夫	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
卵巣明細胞癌に高発現するHNF-1βによるがん微小環境構築機構の解明	藤田知信	医学部附属先端医科学研	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
トランスレーショナルリサーチに向けた小型霊長類コモンマウスセットの聴覚障害モデル	藤岡正人	医学部臨床教室	2,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
白内障手術の全体的健康指標の改善効果	綾木雅彦	医学部臨床教室	5,330,000 円	補 ○ 文部科学省 委
皮膚由来多能性前駆細胞から角膜内皮細胞への分化誘導	篠村 重人	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
運転者、とくに高齢運転者の安全に関わる視覚機能の解明	根岸一乃	医学部臨床教室	1,550,000 円	補 ○ 文部科学省 委
角膜輪部ニッチ様細胞と接する角膜輪部上皮タイニーセルの解析	比嘉一成	医学部	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトiPS技術を用いた網膜色素変性症に対する新規神経保護治療の開発に向けた研究	小澤 洋子	医学部臨床教室	1,930,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
光障害に対するアンジオテンシンⅡ1型受容体阻害剤の網膜保護効果の解析	厚東隆志	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省
糖尿病網膜症におけるAMPKの役割	持丸博史	医学部臨床教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
涙腺細胞における評価系確立を目的とした、涙腺上皮細胞株の樹立	川北哲也	医学部臨床教室	2,080,000 円	委 補 ○ 文部科学省
AMPKに着目した涙液分泌機構の解明とその制御	川島素子	医学部臨床教室	2,080,000 円	委 補 ○ 文部科学省
ヒルシスプルング病および類縁疾患の原因遺伝子解析と神経堤幹細胞移植治療	下島直樹	医学部臨床教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
線維芽細胞凝集塊形成による幹細胞形成機構の解明	清水理加	医学部	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
救急医療体制の現状分析と最適化	鈴木昌	医学部臨床教室	1,040,000 円	委 補 ○ 文部科学省
重度外傷・熱傷患者における免疫学的モニタリングによる臓器不全発症の予知	関根和彦	医学部臨床教室	780,000 円	委 補 ○ 文部科学省
頬骨骨折の新しい治療プロトコルの開発	緒方寿夫	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
日中クレンジングは単に癖ではなく中枢性筋緊張抑制機能障害による	和嶋浩一	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
歯周組織幹細胞からみた慢性歯周炎組織破壊と組織リモデリング機序の解明	中川 種昭	医学部臨床教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
放射線障害評価に有用なレポーター細胞の開発と幹細胞技術を用いた評価系の確立	今井貴雄	医学部基礎教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
背側海馬と腹側海馬の活性化にตอบสนองする脳領域の特定とその活動解析	高田則雄	医学部寄附講座	3,380,000 円	委 補 ○ 文部科学省
小脳系神経回路の構造的的特異性を決定する転写制御機構の解析	桑子賢一郎	医学部基礎教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
実験用途に応じたNASH肝癌メダカ・マウス・ブタモデルの作成と予防・治療法の開発	相浦浩一	医学部クラスター部門	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
ハダカデバネズミの超老化耐性・がん化耐性を制御する細胞内メカニズムの解明	河村佳見	医学部基礎教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
遺伝子発現エントロピー解析による腫瘍不均一性の検証	涌井昌俊	医学部臨床教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
難治性溶骨性骨転移のヒト化抗CD26モノクローナル抗体を用いた分子標的療法の開発	西田浩子	医学部基礎教室	2,340,000 円	委 補 ○ 文部科学省
がん微小環境における芳香族炭化水素受容体AhRの意義解明と治療標的としての評価	塚本信夫	医学部附属先端医科学研	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
新しい網羅的遺伝子解析を用いた食道癌化学放射線療法耐性遺伝子の解明	川久保博文	医学部臨床教室	2,080,000 円	委 補 ○ 文部科学省
大脳皮質形成期における脳室下帯ニューロン移動の分子機構	廣田ゆき	医学部基礎教室	2,210,000 円	委 補 ○ 文部科学省
制御性T細胞への分化誘導を促進する天然化合物の探索と機能解析	小谷仁司	医学部基礎教室	2,210,000 円	委 補 ○ 文部科学省
ピロリ菌CagAの宿主細胞内安定性を規定する細胞特性の解析	津川仁	医学部総合医科学研究セ	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
骨吸収窩における骨形成制御機構の解明	黒田有希子	医学部基礎教室	2,340,000 円	委 補 ○ 文部科学省
脂質摂取によるLRP1を介した消化管運動調節機構の検討	正岡建洋	医学部臨床教室	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
骨髄由来多能性幹細胞の特性解明と再生医療への応用	松岡佐保子	医学部坂口光洋記念講座	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
腎細胞癌の分子標的薬による治療効果の病理学的解析と耐性機構の解明	三上修治	医学部中央診療施設等	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
うつ病および不安障害に対するマインドフルネスの費用対効果研究	佐渡充洋	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
レジストリから現場医師へー循環器侵襲手技の即時型フィードバックシステムの実証研究	香坂俊	医学部寄附講座	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳硬膜の神経原性炎症における三叉神経侵害刺激の関与	清水利彦	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
急性心筋梗塞患者における再灌流療法遅延のリスクと関連する因子の同定	植田育子	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
都市部住民における自己抗体の発現と生活習慣病との関係性の解明	杉山大典	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
次世代シーケンサーを用いた潰瘍性大腸炎病原ウイルスの同定	松岡 克善	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
化学療法抵抗性大腸癌の細胞接着タンパクの破壊とGDx2を介した再分化のメカニズム	船越信介	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
免疫老化への介入による新規循環器疾患治療戦略の確立	新村 健	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトIPS心筋細胞を用いた遺伝性不整脈疾患の新たな機序の解明と治療への応用	村田光繁	医学部臨床教室	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Characterization of the role of aldehyde dehydrogenase-2 (ALDH2) and the effect of its human mutant allele (ALDH2*2) on airway stem cells function and predisposition to lung diseases	ヒガブアハマド エル サイド ムス	医学部寄附講座	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトES・IPS細胞から腎尿管細胞への分化誘導技術の確立および医薬応用	本間康一郎	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規MR転写共役因子CASZ1による高血圧発症メカニズムの解明	横田健一	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
生活習慣病におけるアルドステロンによる治療抵抗性高血圧の発症機構の解明	柴田洋孝	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
シェーグレン症候群治療薬の標的探索	吉本桂子	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
関節リウマチにおける新規低侵襲検査法の開発に関する臨床研究	鈴木勝也	医学部臨床教室	2,600,000 円	補 ○ 文部科学省 委
強皮症の線維化病態における血小板の役割	安岡秀剛	医学部臨床教室	1,580,000 円	補 ○ 文部科学省 委
宿主と微生物のmiRNAを介したクロストークの解析	長谷川直樹	医学部クラスター部門	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
服薬コンプライアンス評価法としての毛髪薬物濃度測定法の開発	岩田 敏	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒストンメチル化機構の異常が神経幹細胞の細胞分裂動態に与える影響に関する研究	三橋隆行	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ゲノム情報および遺伝子発現に基づく小児Ph染色体陽性白血病の創薬標的候補探索研究	嶋田博之	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心臓流出路および大動脈弓発生異常に関与する遺伝子と環境因子の影響	前田潤	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
天疱瘡における自己反応性B細胞の活性化機構の解析	山上淳	医学部臨床教室	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
アルツハイマー病の精神症状の縦断的変化に関する神経基盤と臨床評価による統合的研究	仲秋秀太郎	医学部寄附講座	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
FDG-PETによる発症前アルツハイマー病診断の有用性に関する研究	田淵繁	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
実質臓器の凍結治療において血流の温度変化に与える影響に関する研究	中塚誠之	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
超音波照射を用いたフリーラジカルによる創傷治癒及び創感染コントロールの検討	大住幸司	医学部	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
乳がん内における腫瘍細胞の不均一性と転移ニッチの解析	有馬好美	医学部附属先端医科学研究	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
唾液メタボローム解析による乳癌診断法の確立	神野 浩光	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規網羅的スクリーニング法によるサブタイプ別乳癌細胞における薬剤耐性遺伝子の検索	高橋麻衣子	医学部クラスター部門	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
胃癌における上皮間葉移行(EMT)制御によるリンパ管浸潤抑制の治療応用	和田則仁	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省
炎症性腸疾患におけるサーファクタントプロテインD(SP-D)の臨床応用	長谷川博俊	医学部臨床教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
生体吸収性ステントを応用した末梢動脈疾患に対する新戦略	田中克典	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
持続的脊髄冷却法による脊髄冷却効果の実験的検討—冷却効率の向上へむけて—	吉武明弘	医学部臨床教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
呼吸不全に対するヘモグロビン小胞体を用いた酸素輸液治療	河野光智	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
肺癌切除検体の肺静脈血に含まれるストローマ細胞の検出及び解析	神山育男	医学部臨床教室	1,300,000 円	委 補 ○ 文部科学省
神経膠腫における個別化治療の確立(特に術前化学療法法の適応確立)	吉田一成	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
マイクロRNAシステムによる包括的骨代謝制御機構の解明	福田亨	医学部寄附講座	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
骨代謝におけるc-FosとPPAR γ のクロストーク解析	高田伊知郎	医学部共同利用研究室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
CRPS動物モデルにおける各種薬剤の末梢浮腫抑制効果	中村俊康	医学部臨床教室	2,080,000 円	委 補 ○ 文部科学省
子宮内膜症の発症・進展における内膜幹細胞の役割とEMT/METの関係の解明	升田博隆	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
癌抑制型microRNAを用いた子宮体癌治療～抗癌剤感受性増強とExocure～	阪埜 浩司	医学部臨床教室	1,430,000 円	委 補 ○ 文部科学省
脂質および糖代謝動態の探索による子宮体癌分子機構の解明	平沢 晃	医学部臨床教室	1,040,000 円	委 補 ○ 文部科学省
卵巣癌細胞の抗がん剤耐性における糖脂質の役割の解明	田中京子	医学部臨床教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
異所性子宮内膜症から卵巣明細胞癌および類内膜腺癌への悪性転化機構に関する検討	赤羽智子	医学部臨床教室	2,340,000 円	委 補 ○ 文部科学省
MMR異常が高頻度の子宮体癌における腫瘍免疫変化と抗癌剤ホルモン剤感受性との関連	進 伸幸	医学部臨床教室	2,210,000 円	委 補 ○ 文部科学省
婦人科悪性腫瘍のリンパ行性転移の分子基盤の解明	森定徹	医学部臨床教室	1,300,000 円	委 補 ○ 文部科学省
卵巣癌における癌免疫逃避機構の解明及び効果的な免疫治療法の開発	西尾浩	医学部臨床教室	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
感音難聴における時間分解能の測定機器の開発と、時間分解能エンハンス補聴器の開発	岡本康秀	医学部臨床教室	2,730,000 円	委 補 ○ 文部科学省
バイオマーカーとしての頭頸部癌関連スモールRNA	齋藤康一郎	医学部臨床教室	1,560,000 円	委 補 ○ 文部科学省
間葉上皮転換(MET)誘導による頭頸部癌転移抑制と癌幹細胞形質制御の研究	今西順久	医学部臨床教室	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
涙腺における局所ステロイド産生とその生理的役割の解明	樋口明弘	医学部臨床教室	2,080,000 円	委 補 ○ 文部科学省
加齢黄斑変性の病態におけるAngptl2の意義の解析	平沢学	医学部臨床教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
自己細胞由来血小板成長因子によるパーソナル治療剤の開発	矢澤真樹	医学部臨床教室	1,950,000 円	委 補 ○ 文部科学省
皮膚・創傷におけるversicanの機能解析	荒牧典子	医学部臨床教室	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省
ヒト未固定屍体を用いた顔面の血液還流経路の解析	清水雄介	医学部臨床教室	1,690,000 円	委 補 ○ 文部科学省
機能的癌幹細胞マーカーCD44vの発現に基づく口腔扁平上皮癌の治療感受性評価	筋生田整治	医学部臨床教室	1,300,000 円	委 補 ○ 文部科学省
口腔癌患者において予後を規定する抗腫瘍免疫抑制因子の同定～IL8を中心に～	岡本正人	医学部附属先端医科学研	1,820,000 円	委 補 ○ 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
歯周組織幹細胞による組織再生・治癒様式の解析と新規再生療法の開発	森川暁	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトIPS細胞由来再生心筋細胞を用いた難治性不整脈の治療法の開発	藤田淳	医学部寄附講座	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
メチオニン代謝の可視化によるがん進展におけるエピゲノム制御機構の解明	久保亜紀子	医学部基礎教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
東日本大震災における地元住民によるコミュニティ支援体制の促進・強化について	矢永由里子	医学部クラスター部門	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細胞周期を可視化する蛍光プローブを用いた新規の心筋細胞周期調節因子の探索	橋本寿之	医学部総合医科学研究セ	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
IPS細胞とモデル動物を用いたFUS遺伝子変異を伴う家族性ALSの病態解析	八木拓也	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
治療抵抗性前立腺癌の進展と、がん微小環境応答に着目した新規治療戦略の確立	小坂威雄	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
小胞体ストレスと加齢性難聴(病態別検討)	大石直樹	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
歩行周期類似の高周波電気刺激による歩行機能再建とその神経基盤の検討	山口智史	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
霊長類生殖細胞におけるトランスポゾン抑制機構の解析	山中総一郎	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
補体C1qによるシナプス除去機能の新規制御メカニズムの解明	鈴木邦道	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Biomimetic環境での造血幹細胞の分裂様式解析と培養条件の最適化について	生島芳子	医学部坂口光洋記念講座	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
霊長類動物モデルを用いた子宮移植技術の開発～子宮性不妊症に対する治療法への応用～	木須伊織	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
分極ハイドロキシアパタイトが破骨・骨芽細胞へ及ぼす影響の分子細胞レベルでの解明	大庭聖子	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
第二高調波イメージングの応用による神経生理機能解析	塗谷 睦生	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細胞極性可視化トランスジェニックマウスを用いた生体内細胞融合の解析	及川司	医学部附属先端医科学研	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
低酸素センサーを標的とした2型糖尿病治療法の探索と展開	南嶋洋司	医学部基礎教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
In vivoイメージングによるブルキンエ細胞樹状突起形態形成メカニズムの解明	林ゆかり	医学部	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細胞内カルシウムを光で操作できるマウスの開発	田中謙二	医学部寄附講座	1,530,000 円	補 ○ 文部科学省 委
定量的質量分析イメージング技術の確立による硫化水素依存性虚血脳病態制御機能の解明	菱木貴子	医学部基礎教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非可逆性糖尿病性胃麻痺に対する神経幹細胞移植の開発	鈴木 秀和	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
低酸素センサー-PHD2によるCori回路の新規活性化メカニズムの解明	笠原正貴	医学部基礎教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
気象変化による片頭痛発作発症・増悪の要因と対策	岩下達雄	医学部臨床教室	650,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腸炎惹起性記憶T細胞reprogramming細胞療法への挑戦	金井 隆典	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
骨髄異形成症候群(5q-症候群)発症におけるATOX1遺伝子の役割	中島秀明	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳腫瘍幹細胞抗原および微小環境を標的とした複合的免疫療法の開発	戸田正博	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高度側弯形状に対する健全形状復元と三次元変形および左右非対称性の定量化手法の構築	桐山善守	医学部寄附講座	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脊椎動物に普遍的な骨石灰化制御機構の解明	松尾光一	医学部共同利用研究室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
内因性硫化水素による骨芽細胞機能制御メカニズムの解明	中村 貴	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
低酸素応答をターゲットとした新たな心停止後症候群治療法開発への展望	南嶋しづか	医学部臨床教室	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委
内耳薬物動態に関する新しい解析法の確立	小川 郁	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細菌の鉄獲得機構阻害による抗菌効果と臨床応用に向けた試み	森崎 浩	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ロボットアームと感覚機能を有した歯科インプラントナビゲーションシステム	白田 慎	医学部臨床教室	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ノコヒーディングRNAによるヒトES細胞の神経分化制御機構の解析	岡田洋平	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳内の神経細胞の分化方向を人為的に変換させる試み	仲嶋 一範	医学部基礎教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
エピゲノム・バックグラウンドの操作による直接プログラミング効率の改善	小田真由美	医学部坂口光洋記念講座	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ハダカデバネズミの長寿・癌化耐性と集団内利他的社会性をもたらすゲノム安定性の解明	三浦恭子	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒトモノクローナル抗体の核内移行による新規分子標的療法の開発	山田健人	医学部基礎教室	3,900,000 円	補 ○ 文部科学省 委
アルカロイド化合物:ハルミンによる免疫制御機構の解明および免疫疾患への治療応用	木村彰宏	医学部基礎教室	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
T細胞分化制御のシステムバイオロジー	吉村昭彦	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
疫学手法とメタボローム解析技術の融合による一次予防への新たなアプローチ	武林亨	医学部基礎教室	3,900,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大動物を用いた腸管上皮幹細胞の移植技術確立	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
センダイウイルスベクターを用いた安全かつ効率の良い心筋直接誘導法の開発	家田 真樹	医学部寄附講座	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ストレスに起因する脳心連関の分子機構の解明	福田 恵一	医学部臨床教室	3,770,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心副腎連関の分子機序の解明	佐野 元昭	医学部臨床教室	3,770,000 円	補 ○ 文部科学省 委
房室結節の発生機序解明による新規房室ブロック内服治療法の開発	牧野伸司	医学部寄附講座	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
CT画像を用いた微小血管解析による肺高血圧の診断	辻村周子	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
髄鞘の可視化技術による多発性硬化症の病型分類に関する研究	中原 仁	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
アルツハイマー病モデルマウスを用いたAβ蓄積から神経原線維変化へ至る機構の解明	阿部陽一郎	医学部基礎教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
テロメア結合蛋白POT1の増強によるヒト造血幹細胞の体外増幅技術への挑戦	細川健太郎	医学部坂口光洋記念講座	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性黒色腫の免疫抑制病態に關するシグナル系の体系的解明と臨床応用	河上 裕	医学部附属先端医科学研究	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
アトピー性皮膚炎における皮膚タイトジャンクションバリア破綻の病的意義の解明	久保亮治	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脱細胞化と再細胞化で子宮を造る	丸山哲夫	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
涙液分泌とエネルギー代謝	坪田一男	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非接着培養で形成される凝集塊の未分化性獲得機構の解明	貴志和生	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
若年女性がん患者の妊孕性温存に関する意思決定支援統合ケアモデルの開発	小松浩子	看護医療学部	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
オリゴデンドロサイトによる神経回路調節機能	田中謙二	医学部寄附講座	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規ドーゼリンシグナリングを介したシナプス可塑性および記憶・学習制御機構の解明	掛川渉	医学部基礎教室	5,200,000 円	補 ○ 文部科学省 委
分化能と造腫瘍性から迫るヒトiPS細胞の品質決定機構の解析	岡田洋平	医学部基礎教室	7,540,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細胞融合メカニズムから迫る、ポドソーム形成の新たな意義	及川司	医学部附属先端医科学研	7,930,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Phd/VHL/HIF-1制御系を介した白血病幹細胞の代謝特性解明と標的療法開発	田久保圭豊	医学部坂口光洋記念講座	7,020,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ブタ脱細胞化技術と幹細胞の融合により三次元胆管・血管構造を有す新規移植肝臓の開発	八木洋	医学部臨床教室	9,620,000 円	補 ○ 文部科学省 委
一酸化炭素を介した骨組織細胞間ネットワークの解明	中村貴	医学部基礎教室	10,530,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト大腸癌幹細胞の同定と標的治療の確立	佐藤 俊朗	医学部臨床教室	9,750,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心筋細胞特異的発現遺伝子群の統合的調節機構および慢性的疾患発生機序の解明	小田真由美	医学部坂口光洋記念講座	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委
造血幹細胞における細胞競合を介した増殖制御機構の解明	細川健太郎	医学部坂口光洋記念講座	5,980,000 円	補 ○ 文部科学省 委
髄鞘を標的とした神経変性疾患・脊髄損傷に対する新規治療戦略に関する研究	中原仁	医学部臨床教室	4,030,000 円	補 ○ 文部科学省 委
髄鞘を標的とした神経変性疾患・脊髄損傷に対する新規治療戦略に関する研究	中原仁	医学部臨床教室	4,940,000 円	補 ○ 文部科学省 委
メチル化異常に起因する先天異常症候群においてヒドロキシメチル化が果たす役割の解明	山澤一樹	医学部臨床教室	3,900,000 円	補 ○ 文部科学省 委
メチル化異常に起因する先天異常症候群においてヒドロキシメチル化が果たす役割の解明	山澤一樹	医学部臨床教室	4,680,000 円	補 ○ 文部科学省 委
血管新生の「質」を向上させる創傷治療戦略の開発	久保田義頭	医学部附属電子顕微鏡研	3,640,000 円	補 ○ 文部科学省 委
血管新生の「質」を向上させる創傷治療戦略の開発	久保田義頭	医学部附属電子顕微鏡研	4,420,000 円	補 ○ 文部科学省 委
重症ドライアイの眼表面の評価	番裕美子	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新鮮遺体を用いたMDCTによるリンパ管立体解剖の解析	山崎俊	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
シナプス小胞融合の可視化による小脳顆粒細胞のプレシナプス活性の解析	井端啓二	医学部基礎教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
大脳皮質形成を制御する分子メカニズムの解明	久保健一郎	医学部基礎教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
関節リウマチにおける関節破壊予測因子の同定とテーラーメイド治療の実現	金子 祐子	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
周産期出血における子宮動脈NBCA リピドール塞栓術の基礎研究	細川崇洋	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
内分泌臓器に対する凍結療法凍結解凍サイクルと空適プロトコルの検討	小黒草太	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
間葉系幹細胞/肝細胞を融合したスフェア移植による新しい重症肝障害の治療戦略	星野剛	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
外科侵襲下における褐色脂肪細胞分化機構の解明と代謝亢進状態改善の試み	葉季久雄	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
一塩基多型解析による子宮体癌幹細胞の個性診断	野村弘行	医学部臨床教室	780,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肥厚性瘢痕モデルにおけるT細胞の機能	坂本好昭	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Musashi1-miRNA相互作用ゲノムマッピング	矢野真入	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
神経幹細胞においてMusashi1遺伝子を制御する転写因子の同定と機能の解析	河瀬聡	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
脳組織構築を制御するReelin-Dab1シグナルによる樹状突起形成機構の解明	本田岳夫	医学部基礎教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
グリオブラストーマの腫瘍形成規定因子の同定	サンベトラオルテア	医学部附属先端医科学研	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
慢性炎症起因性大腸がんの微小環境の解明と制御法の開発	ポピバノバポリヤナ	医学部附属先端医科学研	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
金属ナノ粒子と外部エネルギー励起を用いた肝細胞癌に対する新規肝動脈注入療法の開発	藤村知賢	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
居宅介護サービスを利用する高齢者のアクティビティに関する調査研究	天野貴史	医学部基礎教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
気圧変化検出に關与する生体部位および分子機構の解明	舟久保恵美	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肺癌における孤立性浸潤の分子機構: 孤立性癌細胞に発現する分子の同定および機能解析	眞杉洋平	医学部基礎教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腸管病原性大腸菌III型分泌装置による宿主獲得免疫の制御機構と感染における意義	永井武	医学部基礎教室	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Th17細胞分化におけるPI3K-Akt-mTORC1経路による制御機構の解明	永井重徳	医学部基礎教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
虚血性心疾患二次予防の至適薬剤を検証する前向き無作為化研究	遠藤彩佳	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
インジウム等重金属曝露作業における酸化ストレスマーカーとの影響関係	岩澤聡子	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト正常大腸上皮および大腸癌における幹細胞ヒエラルキーの解明	股野麻未	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肝臓線維化病態における、肝星細胞のFree cholesterol代謝機構の解明	寺谷俊昭	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
C型肝炎ウイルス特異的CD8T細胞機能不全の網羅的解析	石橋由佳	医学部クラスター部門	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
移植心における内因性心臓交感神経刺激細胞の生理機能の解析とヒト移植心への臨床応用	田村雄一	医学部寄附講座	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
急性肺障害におけるCTLA4を介したT細胞活性の重要性	中島剛	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
タバコ煙の肺胞上皮障害に対するスタチンの効果と作用機序	中鉢正太郎	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
網羅的遺伝子解析手法を用いたゲフィチニブ耐性化の機序の解明	寺井秀樹	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
気管支喘息における線索系システムの関与と治療応用	続敬之	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
糖尿病に伴う治療抵抗性高血圧でのPKCシグナルとミネラルコルチコイド受容体の役割	城理絵	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
報酬系神経回路の異常病態から見た過食メカニズムの解明と肥満症の治療戦略	山田伸子	医学部	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
糖尿病における糖鎖修飾を介したミネラルコルチコイド受容体活性化機構の解明	栗原勲	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
原発性アルドステロン症患者における血中アルドステロン分泌促進因子の検討	小林佐紀子	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
たんぱく質不安定性を呈する新規TSH受容体変異V711fsの機能解析	鳴海寛志	医学部寄附講座	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
TSH受容体とDUOX2の二重変異は先天性甲状腺機能低下症の病因となりうるか?	諏訪内亜由子	医学部	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
顕微鏡分析による新生児低酸素性脳症の代謝システムの制御解明と低体温療法の最適化	武内俊樹	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
血中ステロイド一斉測定による超早産児の副腎機能発達の評価	三輪雅之	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
天疱瘡の新治療に向けたIgGサブクラス解析とgG4除去療法	船越 建	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
フィラグリン欠損マウスを用いた、低温度環境によるアトピー性皮膚炎発症機序の解明	川崎洋	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
赤血球が刻む概日リズム測定系の開発	大澤要介	医学部共同利用研究室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
リポドール塞栓術併用腎癌凍結治療の基礎的研究	井上政則	医学部臨床教室	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
有機蛍光体を用いたIMRT品質保証・管理の精度評価法の確立	花田剛士	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
低線量率照射による二本鎖切断残存および誤修復を利用した放射線感受性予測法の開発	田中智樹	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト間葉系幹細胞注入による乳房再建法の実現化に向けた基礎的エビデンスの創出	関朋子	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
メタボローム解析による乳癌サブタイプ別の代謝特性の解析と新規個別化治療戦略の確立	松本暁子	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
臨床検体を用いた顕微質量分析法による消化器癌特異的代謝機構の可視化と解析	田中真之	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
食道癌における癌幹細胞の同定及び機能解析	福田和正	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
人工酸素運搬体投与による肺移植後拒絶反応軽減の基礎的研究	加勢田馨	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
頭蓋底脊索腫の分子生物学的解析と予後因子の検討	北村洋平	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Blimp1によるIL-1 α の抑制制御を介した炎症と成長の恒常性制御	佐藤結子	医学部寄附講座	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
閉経後の椎間板変性機序解明に関する研究	細金直文	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腎臓・脳グリオーマに対する分子標的療法の開発	岩波明生	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
悪性骨・軟部腫瘍に対する新規分子標的療法の開発	須佐美知郎	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
小胞体ストレス応答経路を介した破骨細胞分化制御機構の解明	東門田誠一	医学部寄附講座	1,560,000 円	補 ○ 文部科学省 委
分泌型マイクロRNAによる癌転移の分子機構の解明	砂村聡子	医学部寄附講座	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
腎細胞癌腫瘍免疫における芳香族炭化水素受容体発現の意義と機能解析	石田勝	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
上部尿路上皮癌におけるレニンアンギオテンシン系の制御を利用した新規治療の確立	田中伸之	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮体癌におけるmiRNA治療薬の開発および診断への応用	矢野倉恵	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ハイリスクHPV型のタンパクを標的とした新たな分子標的治療に関する基礎的検討	大野暁子	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
配偶子形成過程におけるミトコンドリア関連遺伝子の網羅的探索と生殖補助医療への応用	佐藤卓	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト卵管幹細胞の同定と解析	西川明花	医学部	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
フェノーム解析を用いた子宮内膜幹細胞マーカーの探索	小田英之	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
耳鳴の病態解明、治療予後予測のためのBDNFを用いた客観的評価法の開発	斎藤知子	医学部	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
癌幹細胞と上皮間葉転換を誘導するシグナル伝達経路を標的とした頭頸部癌治療の研究	佐藤陽一郎	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
眼内血管新生疾患におけるNrf2の役割	永井紀博	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
加齢黄斑変性における網脈絡膜間物質輸送の解明	永井香奈子	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
涙腺上皮分泌顆粒とドライアイ発症機序	鴨居瑞加	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
高脂肪食負荷による涙液分泌減少のメカニズム解明	稲葉隆明	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒルシュスプルング病および類縁疾患の原因遺伝子解析と神経堤幹細胞移植治療	藤村匠	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
神経堤由来細胞が皮膚創傷治癒および組織の再生において果たす役割	青木朋子	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
マウス発生過程の皮膚創傷治癒における様式変化の要因の検討	鳥海正博	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
直腸・肛門管切除後、薄筋移植による生理的排便機能獲得再建手術の開発	内川裕美子	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
重症救急患者における易感染状態と臓器不全発症の関連性の解明	多村知剛	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
成体由来幹細胞の分離技術・遺伝子導入技術を用いた歯牙・歯周組織再生	新部邦透	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
超急速凍結とアクアポリン発現による幹細胞の選択・濃縮	加藤靖浩	医学部基礎教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
破骨細胞融合における新規細胞融合制御因子の解明	岩崎良太郎	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心臓内視鏡3次元マッピングによるカテーテルアブレーション技術開発	木村雄弘	医学部寄附講座	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
パーキンソン病患者由来 iPS より誘導したドーパミン神経特異的障害の多角的解析	葛巻直子	医学部基礎教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
フラボノイド配糖体による脱髄回復効果の分子メカニズムの解明	清和千佳	医学部クラスター部門	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
誘導型ヒト人工がん幹細胞を用いたがん再発モデルの構築ならびに再発責任分子の同定	大西伸幸	医学部附属先端医科学研	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
EGFR-TKIによる抗腫瘍免疫作用増強を介した新しい治療法の開発	谷口智憲	医学部附属先端医科学研	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
転移因子を抑制する新規小分子RNA機能の解析	岩崎由香	医学部基礎教室	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Piwiの機能解析を通じたショウジョウバエレトロトランスポゾン発現抑制機構の解明	大谷仁志	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
カイコ生殖細胞BmN4を用いたin vitro piRNA生合成経路の再構成	西田知訓	医学部基礎教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
質量分析法を用いたリボソーム複合体のsemi-in vivo溶液構造解析	山本竜也	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
マウスES細胞の分化誘導および体細胞からの直接誘導によるin vitro卵胞形成	今村紀	医学部基礎教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
変異型エピジェネティクス制御因子による高分化型リンパ腫発症の機構解析	杉原英志	医学部附属先端医科学研	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
がん関連線維芽細胞におけるメタロプロテアーゼの機能解析	下田将之	医学部基礎教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
視覚からの高次機能評価法の検討	福井正樹	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
非穿孔式内視鏡的全層切除とセンチネルリンパ節理論の融合による胃癌低侵襲手術の確立	後藤修	医学部クラスター部門	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肝臓線維化における疾患特異的腸内細菌と腸肝循環マクロファージのクロストーク	中本伸宏	医学部臨床教室	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
消化器がん幹細胞を標的としたHigh throughput スクリーニング創薬	高野愛	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
多臓器連関から捉えた治療抵抗性高血圧の分子生物学的機序の解明及び新規治療法の開発	荒井隆秀	医学部寄附講座	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
疾患iPS細胞を用いたQT延長症候群における病態生理に基づくリスク層別化の構築	江頭徹	医学部寄附講座	2,340,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心筋梗塞後左室リモデリングにおけるInterleukin-33の役割解明	安西淳	医学部臨床教室	2,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
心筋分化における長鎖 non-coding RNAの制御機構の解明	西山崇比古	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ストレス応答シグナルであるeIF2 α の心筋での作用および創薬標的分子の開発	西山信大	医学部寄附講座	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
iPS細胞を用いたミトコンドリア病の解析および治療薬開発	小平真幸	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
「新規あるいは稀な」EGFR遺伝子変異を有する肺癌の薬剤感受性解析とその臨床応用	安田浩之	医学部中央診療施設等	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
転写因子KLF4によるポドサイトのエピジェネティック調節機構の検討と治療への応用	林香	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
慢性腎臓病における腸管内環境の変化とその病態に及ぼす影響	吉藤歩	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
パーキンソン病発症に関わるParkinのE3としての新たな役割の解明	久住呂友紀	医学部臨床教室	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
球腎臓性筋萎縮症患者由来iPS細胞の樹立とポリグルタミン病の病態研究	二瓶義廣	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
全身性強皮症におけるpentraxin 3の意義に関する研究	白井悠一郎	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
GBP機能異常が大脳皮質発生に与える影響に関する研究	大門尚子	医学部寄附講座	1,170,000 円	補 ○ 文部科学省 委
菌状肉腫モデルマウスの作製と表皮浸潤・転移機構の解析	福田桂太郎	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
小線源治療併用外部放射線治療の線量分布を生物学的に最適化する手法の開発	白石悠	医学部臨床教室	910,000 円	補 ○ 文部科学省 委
EPIDとモンテカルロシミュレーションを利用した体内線量分布再構成	武居秀行	医学部クラスター部門	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ラパチニブによるE2F1抑制を介した薬剤感受性制御メカニズムと至適併用薬の検討	村田健	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ブタ脱細胞化小腸骨格と小腸オーガノイドを用いた再生小腸グラフトの開発	日比泰造	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
Atmと血管新生・EMTの関係および微小転移形成メカニズムについて	山田暢	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
「細胞集塊型転移」の過程で、癌細胞は線維芽細胞をいかに調教するか？	鈴木繁紀	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
椎間板の恒常性維持及び変性に至る分子生物学的メカニズムの解明	藤田順之	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
骨・造血作動薬による骨・造血系への相互作用	宮本佳奈	医学部総合医科学研究セ	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
硬膜外麻酔の癌再発抑制機序の解明	山田高成	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
前立腺間質をターゲットとした去勢抵抗性前立腺癌に対する新規分子標的治療薬の開発	矢澤聰	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
難治性前立腺癌におけるAkt経路とアンドロゲン受容体経路の制御による新規治療戦略	石岡桂	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
膀胱癌に対するNVP-BE225の抗腫瘍効果の検討	松島将史	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
前立腺癌進展過程におけるプロリン異性化酵素Pin1に着目したシグナル伝達の解明	安水洋太	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
GEP100-Arf6-AMAP1 pathway制御による前立腺癌浸潤形質の制御	金子剛	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
5 α 還元酵素阻害剤のステロイドホルモンとメンズヘルスに与える影響	前田高宏	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
CD44を標的とした尿路上皮癌に対する新規治療戦略の確立	萩原正幸	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
子宮頸癌の悪性形質と関連するmicroRNAの同定と新規治療にむけた機能解析	平尾薫丸	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
婦人科癌におけるスタチン投与が腫瘍局所免疫に与える影響	西尾咲子	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
頭頸部癌癌幹細胞における血管内皮細胞増殖因子の微小環境としての働きに関する研究	羽と昇	医学部臨床教室	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
耳鳴モデルにおける病態解明と治療の開発	山田浩之	医学部臨床教室	2,730,000 円	補 ○ 文部科学省 委
内耳ドラッグデリバリーシステムにおけるヒアルロン酸ハイドロゲルの開発	稲垣洋三	医学部臨床教室	1,950,000 円	補 ○ 文部科学省 委
角膜上皮幹細胞ニッチにおけるメラノサイト幹細胞の役割	宮下英之	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
iPS細胞由来神経堤細胞による無瘢痕創傷治療	安田実幸	医学部臨床教室	1,430,000 円	補 ○ 文部科学省 委
狭頭症の異常形態形成のメカニズム解析	長島隼人	医学部臨床教室	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
表皮細胞の抗張力反応の解析	加藤達也	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
versican代謝産物—DPEAAE分子の毛周期・発生における機能解析	高田圭以子	医学部	1,690,000 円	補 ○ 文部科学省 委
マウス皮膚の発生と創傷治療におけるProgranulinとその関連分子の役割	藤井貴子	医学部臨床教室	2,080,000 円	補 ○ 文部科学省 委
外傷・熱傷患者の末梢血単球で起こる免疫応答反応の解明	渋沢崇行	医学部臨床教室	1,820,000 円	補 ○ 文部科学省 委
予期的に分離した歯髄幹細胞のin vivoにおける評価と顎骨壊死治療への応用	安居孝純	医学部臨床教室	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
統合失調症患者におけるレジリエンスとその生物学的基盤	内田裕之	医学部臨床教室	1,040,000 円	補 ○ 文部科学省 委
新規アンジオテンシン受容体ワクゼンの開発とその応用性の検討	畔上達彦	医学部寄附講座	1,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
肺癌細胞における miR-375 の浸潤能促進の機序解明	依田聡	医学部臨床教室	2,990,000 円	補 ○ 文部科学省 委
既存薬剤を用いたPKM2活性化剤の探索と癌治療への早期応用戦略	玉田真由美	医学部クラスター部門	2,210,000 円	補 ○ 文部科学省 委
好中球由来のMMP9を介した急性大動脈解離の発症機構	清水良子	医学部中央診療施設等	2,470,000 円	補 ○ 文部科学省 委
ヒト疾患および体質個人差に関するゲノム多様性情報の統合データベース	清水信義	医学部基礎教室	5,300,000 円	補 ○ 文部科学省 委
細胞分裂制御(対称・非対称分裂)の操作による造血幹細胞増幅	新井文用	医学部坂口光洋記念講座	22,598,000 円	補 ○ 独立行政法人日本学術振興会 委
トランスポゾンと他の遺伝子を区別する仕組み—ゲノムにおける自己と非自己認識システム—	齋藤都暁	医学部基礎教室	26,419,506 円	補 ○ 独立行政法人日本学術振興会 委
骨ネットワーク医学の分子基盤の解明と臨床応用	竹田 秀	医学部寄附講座	41,730,000 円	補 ○ 独立行政法人日本学術振興会 委
君も放射線のスペシャリストだ!	井上浩義	医学部(日吉)	450,000 円	補 ○ 独立行政法人日本学術振興会 委

24/918件

合計数 918件

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1	別紙2			
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
～				
70				
～				

計110件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が申請の前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る)。
- 3 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 4 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。
- 5 平成二十六年度中の業務報告において当該実績が七十件未満の場合には、平成二十六年度の改正前の基準による実績についても報告すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1				
2				
3				
4				
5				
～				

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを入力すること。
- 2 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 3 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

【論文発表等の実績】

巻号頁	雑誌名 発行年	題名	発表者氏名	所属部門
8 6 A254-A254	2013	Kidney Specific Protein-Positive Cells Derived from Embryonic Stem Cells Reproduce Tubular Structures In Vitro and Differentiate into Renal Tubular Cells	門川 俊明	医学教育統轄センター
31 1 8-18	2013	Analysis of Vehicle Collision Cases in Court Where the Driver Suffers from Unconsciousness due to Epileptic Fit	馬場 美年子	総合医科学研究センター
133 6 1479-1488	2013	Human Induced Pluripotent Stem Cell-Derived Ectodermal Precursor Cells Contribute to Hair Follicle Morphogenesis In Vivo	佐々木 貴史	コーセースキンケア・アレルギー予防医学寄附講座
93 5 945-956	2013	Mutations in SERPINB7, Encoding a Member of the Serine Protease Inhibitor Superfamily, Cause Nagashima-type Palmoplantar Keratosis	佐々木 貴史	コーセースキンケア・アレルギー予防医学寄附講座
132 5 1111+	2013	A homozygous nonsense mutation in the gene for Tmem79, a component for the lamellar granule secretory system, produces spontaneous eczema in an experimental model of atopic dermatitis	佐々木 貴史	コーセースキンケア・アレルギー予防医学寄附講座
231-244	2013	Comprehensive Developmental Neuroscience: Cellular Migration and Formation of Neuronal Connections (J.L.R. Rubenstein, P. Rakic, ed.)	仲嶋 一範 他	解剖学
8 6 79P-79P	2013	Epitope Mapping for Monoclonal Antibody Reveals the Activation Mechanism for alpha V beta 3 Integrin	相磯 貞和	解剖学
191 6 2890-2899	2013	Establishment of a Human Allergy Model Using Human IL-3/GM-CSF-Transgenic NOG Mice	相磯 貞和	解剖学
2013 Article ID 149060 (7 pages)	2013	Special Issue: "Physiology and Plasticity of Interhemispheric Connections" Neural Plast.	仲嶋 一範 他	解剖学
3 2 1-14	2013	Cell Reports	仲嶋 一範 他	解剖学
23 6 1495-1508	2013	Cereb. Cortex	仲嶋 一範 他	解剖学
16 11 1556-1566	2013	Nat. Neurosci.	仲嶋 一範 他	解剖学
7 24	2013	Front. Neuroanat.	仲嶋 一範 他	解剖学

Genes to Cells	18	5	2013	Dab1-mediated colocalization of multi-adaptor protein CIN85 with Reelin receptors, ApoER2 and VLDLR, in neurons.	仲嶋 一範	他	解剖学
			410-424				
Development	140	11	2013	Cortical excitatory neurons become protected from cell division during neurogenesis in an Rb family-dependent manner.	仲嶋 一範		解剖学
			2310-2320				
The Neuroscientist	19	5	2013	DISC1: a key lead in studying cortical development and associated brain disorders.	仲嶋 一範	他	解剖学
			451-464				
Cereb. Cortex			2013	Cdk5 phosphorylation of ErbB4 is required for tangential migration of cortical interneurons.	仲嶋 一範	他	解剖学
PLOS ONE	9	1	2014	Ischemic Acute Kidney Injury Perturbs Homeostasis of Serine Enantiomers in the Body Fluid in Mice: Early Detection of Renal Dysfunction Using the Ratio of Serine Enantiomers	相磯 貞和		解剖学
			58P-58P				
JOURNAL OF CLINICAL ENDOCRINOLOGY & METABOLISM	98	4	2013	Histopathological Diagnosis of Primary Aldosteronism Using CYP11B2 Immunohistochemistry	向井 邦晃	他	医化学
			1567-1574				
MOLECULAR CANCER RESEARCH	11	9	2013	Energy Management by Enhanced Glycolysis in G(1)-phase in Human Colon Cancer Cells In Vitro and In Vivo	南嶋 洋司	他	医化学
			973-985				
REPRODUCTIVE BIOLOGY AND ENDOCRINOLOGY	11		2013	Different effects of progesterone and estradiol on chimeric and wild type aldosterone synthase in vitro	向井 邦晃		医化学
			76				
J. Clin. Pathol.	66	4	2013	Immunohistochemistry improves histopathologic diagnosis in primary aldosteronism	向井 邦晃	他	医化学
			353-354				
Mol. Cancer Res.	11		2013	Energy management by enhanced glycolysis in G1 phase in human colon cancer cells in vivo and in vitro	向井 邦晃	他	医化学
			973-985				
PREVENTIVE MEDICINE	56	5	2013	Tinnitus preceded depressive symptoms in community-dwelling older Japanese: A prospective cohort study	武林 亨		卫生学公衆衛生学
			333-336				
OBSTETRICS AND GYNECOLOGY	121	6	2013	Effect of Bidet Toilet Use on Preterm Birth and Vaginal Flora in Pregnant Women	中野 真規子		卫生学公衆衛生学
			1187-1194				
INTERNATIONAL ARCHIVES OF OCCUPATIONAL AND ENVIRONMENTAL HEALTH	86	7	2013	KL-6 is not ineffective biomarker of indium lung	中野 真規子		卫生学公衆衛生学
			845-846				
AMERICAN JOURNAL OF GERIATRIC PSYCHIATRY	21	11	2013	Higher Serum Dehydroepiandrosterone Sulfate Levels Are Protectively Associated with Depressive Symptoms in Men, But Not in Women: A Community-Based Cohort Study of Older Japanese	中野 真規子		卫生学公衆衛生学
			1154-1163				
Obstet Gynecol	121		2013	Effect of bidet toilet use on preterm birth and vaginal flora in pregnant women.	大前 和幸	他	卫生学公衆衛生学
			1187-1194				
Int Arch Occup Environ Health	86		2013	KL-6 is Not Ineffective Biomarker of Indium Lung.	大前 和幸	他	卫生学公衆衛生学

845-846			
Environ Health Prev Med 2013	Beta-3-adrenergic receptor Trp64Arg polymorphism: Does it modulate the relationship between exercise and percentage of body fat in Japanese male young adults?	大前 和幸	他 衛生学公衆衛生学
JOURNAL OF Atherosclerosis AND THROMBOSIS 2013 296-309	Long-Term Exposure to Particulate Matter in Relation to Mortality and Incidence of Cardiovascular Disease: The JPHC Study	武林 亨	衛生学公衆衛生学
J Epidemiol 2013 411-7.	Correlation of a Self-Report and Direct Measure of Physical Activity Level in the Electron-Beam Tomography and Risk Assessment Among Japanese and US Men in the Post World War II Birth Cohort (ERA JUMP) Study.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Diabetes Care 2013 3759-65.	HbA1c and the Risks for All-Cause and Cardiovascular Mortality in the General Japanese Population: NIPPON DATA90.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
J Atheroscler Thromb 2013 689-97.	Absolute risk of cardiovascular disease and lipid management targets.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
J Atheroscler Thromb 2013 733-42	Cardiovascular disease risk factors other than dyslipidemia.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Int J Cardiol 2013 134-139.	The prevalence of aortic calcification in Japanese compared to white and Japanese-American middle-aged men is confounded by the amount of cigarette smoking.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Obes Res Clin Pract 2013 e198-205	Ethnic difference in liver fat content: A cross-sectional observation among Japanese American in Hawaii, Japanese in Japan, and non-Hispanic whites in United States.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
PLoS One 2013 e80853.	Long-Term Outcome of Healthy Participants with Atrial Premature Complex: A 15-Year Follow-Up of the NIPPON DATA 90 Cohort.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Am J Hypertens 2013 1321-1327.	Association of Total Marine Fatty Acids, Eicosapentaenoic and Docosahexaenoic Acids, With Aortic Stiffness in Koreans, Whites, and Japanese Americans.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
J Epidemiol 2013 351-9.	Effect of Age on the Association Between Waist-to-Height Ratio and Incidence of Cardiovascular Disease: The Suita Study.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Eur J Nutr 2013 1641-8.	Serum leptin and total dietary energy intake: the INTERLIPID Study.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Cerebrovasc Dis 2013 241-249	Public Awareness of Early Symptoms of Stroke and Information Sources about Stroke among the General Japanese Population: The Acquisition of Stroke Knowledge Study.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
J Epidemiol Community Health 2013 119-24, 2013.	Influence of cigarette smoking on coronary artery and aortic calcium among random samples from populations of middle-aged Japanese and Korean men.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学
Circ J 2013 1260-1266	Association Between J-Point Elevation and Death From Coronary Heart Disease.	岡村 智教	他 衛生学公衆衛生学

BMJ Open	3	3	2013	The clustering of cardiovascular disease risk factors and their impacts on annual medical expenditure in Japan: community-based cost analysis using Gamma regression models.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				e002234			
Hypertens Res	36	1	2013	Alcohol consumption and cardiovascular disease incidence in men with and without hypertension: the Suita study.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				58-64			
Atherosclerosis	229	1	2013	LOX-1 ligands containing apolipoprotein B and carotid intima-media thickness in middle-aged community-dwelling US Caucasian and Japanese men.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				240-245.			
Stroke	44	10	2013	Effects of Intensive and Moderate Public Education on Knowledge of Early Stroke Symptoms Among a Japanese Population: The Acquisition of Stroke Knowledge Study.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				2829-2834			
J Atheroscler Thromb	20	7	2013	Comprehensive risk management for the prevention of cardiovascular disease.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				603-15.			
J Atheroscler Thromb	20	8	2013	Diagnostic criteria for dyslipidemia.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				655-60.			
Eur Heart J Cardiovasc Imaging	14	9	2013	A cross-sectional association of obesity with coronary calcium among Japanese, Koreans, Japanese Americans, and US Whites.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				921-7.			
J Atheroscler Thromb	20	6	2013	Executive Summary of the Japan Atherosclerosis Society (JAS) Guidelines for the Diagnosis and Prevention of Atherosclerotic Cardiovascular Diseases in Japan -2012 Version.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				517-23.			
Heart	99	14	2013	Interaction between dietary marine-derived n-3 fatty acids intake and J-point elevation on the risk of cardiac death: a 24-year follow-up of Japanese men.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				1024-9.			
J Atheroscler Thromb	20	10	2013	Carotid Intima-Media Thickness and Plaque in Apparently Healthy Japanese Individuals with an Estimated 10-Year Absolute Risk of CAD Death According to the Japan Atherosclerosis Society (JAS) Guidelines 2012: The Shiga Epidemiological Study of Subclinical Atherosclerosis (SESSA).	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				755-66			
Int J Cardiol	165	2	2013	Concordance of CKD stages in estimation by the CKD-EPI equation and estimation by the MDRD equation in the Japanese general population: The Iwate KENCO Study.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				377-379			
J Hypertens	31	5	2013	Treated and untreated hypertension, hospitalization, and medical expenditure: an epidemiological study in 314 622 beneficiaries of the medical insurance system in Japan.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				1032-1042			
J Electrocardiol	46	4	2013	Prognostic values of bundle branch blocks for cardiovascular mortality in Japanese (24year follow-up of NIPPON DATA80).	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				360-5.			
Circ J	77	5	2013	Comparison of Predictability of Future Cardiovascular Events Between Chronic Kidney Disease (CKD) Stage Based on CKD Epidemiology Collaboration Equation and That Based on Modification of Diet in Renal Disease Equation in the Japanese General Population.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				1315-25			
Vascular Medicine	9	1	2013	NIPPONDATA80/90/2010.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
				70-74.			
J Atheroscler Thromb	20	2	2013	Small Dense Low-Density Lipoproteins Cholesterol can Predict Incident Cardiovascular Disease in an Urban Japanese Cohort: The Suita Study.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学

195-203				
Am J Epidemiol 178 1 2013 1-11.	Prediction of Cardiovascular Disease Mortality by Proteinuria and Reduced Kidney Function: Pooled Analysis of 39,000 Individuals From 7 Cohort Studies in Japan.	岡村 智教	他	衛生学公衆衛生学
PLOS ONE 8 4 2013 e62304	Nuclear Localization of CD26 Induced by a Humanized Monoclonal Antibody Inhibits Tumor Cell Growth by Modulating of POLR2A Transcription	西田 浩子	他	病理学
OJPathology 3 4 2013 166-169	A Report of 2 cases of Disseminated Invasive Aspergillosis with Myocarditis in Immunocompromised Patients	西田 浩子	他	病理学
Journal of Forensic Radiology and Imaging 1 4 2013 218	Use of Radiology in Disaster Victim Identification: Positional statement of the members of the Disaster Victim Identification working group of the International Society of Forensic Radiology and Imaging; May 2013	飯野 守男	他	法医学
BMJ Case Rep 2013	Clinical course of acute chemical lung injury caused by 3-chloropentafluoropene.	飯野 守男	他	法医学
APMLA Newsletter 1 1 2013 13	DVI for 2011 Japan tsunami	飯野 守男		法医学
The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 39 2013 351-354	Autopsy case of sudden maternal death from thrombotic thrombocytopenic purpura	飯野 守男	他	法医学
AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY-GASTROINTESTINAL AND LIVER PHYSIOLOGY 304 8 2013 G700-G707	CCR2 knockout exacerbates cerulein-induced chronic pancreatitis with hyperglycemia via decreased GLP-1 receptor expression and insulin secretion	入江 潤一郎		内科学(腎臓・内分泌・代謝)
INTERNATIONAL JOURNAL OF ENDOCRINOLOGY 2013 63-70	Effect of Telmisartan or Losartan for Treatment of Nonalcoholic Fatty Liver Disease: Fatty Liver Protection Trial by Telmisartan or Losartan Study (FANTASY)	入江 潤一郎		内科学(腎臓・内分泌・代謝)
PLOS ONE 8 9 2013	Platelet-Derived Stromal Cell-Derived Factor-1 Is Required for the Transformation of Circulating Monocytes into Multipotential Cells	瀬田 範行		内科学(リウマチ)
CLINICAL ENDOCRINOLOGY 78 6 2013 957-965	A report of two novel NR5A1 mutation families: possible clinical phenotype of psychiatric symptoms of anxiety and/or depression	石井 智弘		小児科学
ENDOCRINE JOURNAL 60 12 2013 1281-1287	Antenatal management of recurrent fetal goitrous hyperthyroidism associated with fetal cardiac failure in a pregnant woman with persistent high levels of thyroid-stimulating hormone receptor antibody after ablative therapy	石井 智弘		小児科学
J Minim Invasive Gynecol 20 4 2013 522-528	Evaluation of clinical usefulness of a medical monitor equipped with an organic electroluminescence panel in comparison with liquid crystal display monitors	野村 弘行	他	産婦人科学
Placenta 34 2 2013 110-118	Gene expression profile of a newly established choriocarcinoma cell line, iC(3)-1, compared to existing choriocarcinoma cell lines and normal placenta	野村 弘行	他	産婦人科学
Molecular and Clinical Oncology 1 2013 799-804	Current status of molecular-targeted drugs for endometrial cancer (Review)	野村 弘行	他	産婦人科学

Future Oncology							
10	2	2014	A tumor of the uterine cervix with a complex histology in a Peutz-Jeghers syndrome patient with genomic deletion of the STK11 exon 1 region	野村 弘行	他	産婦人科学	
	171-177						
ONCOLOGY REPORTS							
31	3	2014	Glycan profiling of gestational choriocarcinoma using a lectin microarray	野村 弘行	他	産婦人科学	
	1121-1126						
医学のあゆみ							
246	2	2013	Updated development of preimplantation genetic diagnosis	末岡 浩		産婦人科学 (産科)	
	165-169						
Journal of Assisted Reproduction and Genetics							
30	10	2013	Embryo developmental capability and pregnancy outcome are related to the mitochondrial DNA copy number and ooplasmic volume	末岡 浩	他	産婦人科学 (産科)	
	1367-1375						
J Obstet Gynaecol Res							
39		2013	Perinatal outcomes: Intravenous patient-controlled fentanyl versus no analgesia in labor	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	783-789						
Pediater Cardiol							
34		2013	Prenatal images of the truncus arteriosus with an interrupted aortic arch	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	473-475						
Pediater Cardiol							
34		2013	Prenatal images of the aortopulmonary window with an interrupted aortic arch	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	1288-1289						
Acta Obstet Gynecol Scand							
92		2013	Complete chorion-amenion separation presenting as a stuck fetus	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	990-991						
Endocr J							
60		2013	Antenatal management of recurrent fetal goitrous hyperthyroidism associated with fetal cardiac failure in a pregnant woman with persistent high levels of thyroid-stimulating hormone receptor antibody after ablative therapy	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	1281-1287						
Early Hum Dev							
89		2013	Comparison of the right and left ventricular performance during the fetal development using velocity vector imaging	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	675-681						
Hum Reprod							
28		2013	Reproductive and obstetric outcomes after radical abdominal trachelectomy for early-stage cervical cancer in a series of 31 pregnancies	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	1793-1798						
Endocr J							
60		2013	Marked decline in beta cell function during pregnancy leads to the development of glucose intolerance in Japanese women	宮越 敬	他	産婦人科学 (産科)	
	533-539						
Reprod Biol Endocrinol							
11		2013	Successful Implantation After Controlling Matrix Metalloproteinase Activity in Uterine Cavity Flushing	浜谷 敏生	他	産婦人科学 (産科)	
	37-37						
Plos One							
8	5	2013	β -Catenin functions pleiotropically in differentiation and tumorigenesis in mouse embryo-derived stem cells	浜谷 敏生	他	産婦人科学 (産科)	
	e63265						
Reprod Biol Endocrinol							
11	1	2013	Age-associated telomere shortening in mouse oocytes.	浜谷 敏生	他	産婦人科学 (産科)	
	108						
Hum Reprod							
28	7	2013	Reproductive and obstetric outcomes after radical abdominal trachelectomy for early-stage cervical cancer in a series of 31 pregnancies	浜谷 敏生	他	産婦人科学 (産科)	
	1793-1798						

日本受精着床学会雑誌	31	1	2014	Whole genome amplification as an effective next-generation technique of preimplantation genetic diagnosis	末岡 浩	他	産婦人科学 (産科)
		18-22					
PLoS ONE	8	6	2013	Angiotensin II Type 1 Receptor Antagonist Attenuates Lacrimal Gland, Lung, and Liver Fibrosis in a Murine Model of Chronic Graft-Versus-Host Disease	小川 葉子	他	眼科学
		e64724					
Scientific Reports	3		2013	Expression and localization of aging markers in lacrimal gland of chronic graft-versus-host disease	小川 葉子	他	眼科学
		2455					
Inflamm Regen	33	5	2013	A Reivew. Dry eye and inflammation	小川 葉子	他	眼科学
Australas J Dermatol	55	1	2014	Rheumatoid neutrophilic dermatosis with tense blister formation: A case report and review of the literature	天谷 雅行	他	皮膚科学
		e12-e14					
PLOS ONE	8	8	2013	Neural substrates for judgment of self-agency in ambiguous situations	前田 貴記	他	精神・神経科学
		e72267					
Journal of Japan Psychiatric Hospitals Association	31		2013	Disaster Mental Health Support model with Initiatives of local Psychiatry Institutions: One Years and a Half Support Experience at a Large-Scale Evacuation Center in Koriyama, Fukushima Prefecture.	新村 秀人		精神・神経科学
		47-52					
Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics	17	3	2013	Activeness improves cognitive performance in human-machine interaction	前田 貴記	他	精神・神経科学
		425-432					
Psychiatry Research(in press)			2013	Reduced sense of agency in chronic residual schizophrenia with predominant negative symptoms.	前田 貴記	他	精神・神経科学
Jpn-J Clin Oncol	43	4	2013	Comparison of preplanning and intraoperative planning for I-125 prostate brachytherapy	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		383-389					
J Contemp Brachyther	5	3	2013	Dosimetric effects of prone and supine positions on post-implant assessments for prostate brachytherapy	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		122-126					
Int J Radiat Oncol Biol Phys	87	1	2013	Novel Parameter Predicting Grade 2 Rectal Bleeding After Iodine-125 Prostate Brachytherapy Combined With External Beam Radiation Therapy	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		182-187					
Int J Radiat Oncol Biol Phys	87	3	2013	Symptomatic Pericardial Effusion After Chemoradiation Therapy in Esophageal Cancer Patients	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		487-493					
Radiother Oncol	109	2	2013	Outcomes following iodine-125 prostate brachytherapy with or without neoadjuvant androgen deprivation	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		241-245					
Radiat Oncol	9	1	2014	Combined brachytherapy and external beam radiotherapy without adjuvant androgen deprivation therapy for high-risk prostate cancer	大橋 俊夫	他	放射線科学 (治療)
		13					
Clin Gastroenterol Hepatol.	11	5	2013	Biliary findings assist in predicting enlargement of intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas.	奥田 茂男	他	放射線科学 (診断)
		548-554					

NEURORADIOLOGY			Whole-brain CT digital subtraction angiography of cerebral dural arteriovenous fistula using 320-detector row CT	百島 祐貴	放射線科学(診断)
55	7	2013 837-843			
NEUROSURGICAL REVIEW			Supratentorial neurenteric cyst with spontaneous repetitive intracystic hemorrhage mimicking brain abscess: a case report	百島 祐貴	放射線科学(診断)
37	1	2014 153-159			

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載にあたって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師などが主たる研究者であるものに限る)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

2/109

合計数 109 件

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 ・ 医学部倫理委員会標準業務手順書 ・ 臨床研究に関する安全性情報に関する手順書 ・ 臨床研究に関する個人情報保護ガイドライン ・ 臨床研究に関する標準業務手順書	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年 11 回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 「③倫理審査委員会の開催状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告において開催実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと（その場合には、その旨を明らかとすること）。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 ・ 慶應義塾利益相反マネジメントポリシー ・ 慶應義塾利益相反マネジメント内規 ・ 慶應義塾大学医学部利益相反マネジメント内規	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年 1 回

- (注) 「③利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告において開催実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと（その場合には、その旨を明らかとすること）。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年 2 回
・ 研修の主な内容 基礎講座と更新講座の2部構成で臨床研究の現状と課題、医学研究における倫理、倫理指針の運用等についての講義を行っている。本年度は6月、12月（予定）に開講する。 このほかにインターネット上でE-ラーニングとして臨床試験の実施に関する基礎が学べる講習会を常時開講している。	

- (注) 「①臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告において実施実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと（その場合には、その旨を明らかとすること）。

3. 研修統括者

基準日 平成26年10月1日

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
鈴木 則宏	内科、神経内科	教室主任・診療科部長・教授	37年3ヶ月	内科統括
河野 隆志	内科	専修医担当主任・助教	16年4ヶ月	内科統括
福田 恵一	循環器内科	診療科部長・教授	31年0ヶ月	
別役 智子	呼吸器内科	診療科部長・教授	25年4ヶ月	
金井 隆典	消化器内科	診療科部長・教授	26年3ヶ月	
伊藤 裕	腎臓・内分泌・代謝内科	診療科部長・教授	31年4ヶ月	
林 晃一	腎臓・内分泌・代謝内科	准教授	33年9ヶ月	
河合 俊英	腎臓・内分泌・代謝内科	専任講師	21年4ヶ月	
岡本 真一郎	血液内科	診療科部長・教授	35年3ヶ月	
中島 秀明	血液内科	准教授	27年3ヶ月	
竹内 勤	リウマチ内科	診療科部長・教授	33年9ヶ月	
吉田 一成	外科、脳神経外科	教室主任・診療科部長・教授	33年10ヶ月	外科統括
神野 浩光	乳腺外科	専修医担当主任・准教授	27年0ヶ月	外科統括
北川 雄光	一般・消化器外科	診療科部長・教授	28年3ヶ月	
黒田 達夫	小児外科	診療科部長・教授	32年4ヶ月	
志水 秀行	心臓血管外科	診療科部長・教授	28年4ヶ月	
浅村 尚生	呼吸器外科	診療科部長・教授	31年4ヶ月	
森崎 浩	麻酔科	教室主任・教授	31年3ヶ月	
戸山 芳昭	整形外科	教授	39年3ヶ月	
松本 守雄	整形外科	教室主任・診療科部長・准教授	28年3ヶ月	
貴志 和生	形成外科	教室主任・診療科部長・教授	26年3ヶ月	
高橋 孝雄	小児科	教室主任・診療科部長・教授	32年3ヶ月	
田中 守	産科	診療科部長・教授	28年4ヶ月	
青木 大輔	婦人科	教室主任・診療科部長・教授	32年4ヶ月	産婦人科統括
坪田 一男	眼科	教室主任・診療科部長・教授	33年9ヶ月	
天谷 雅行	皮膚科	教室主任・診療科部長・教授	29年3ヶ月	
大家 基嗣	泌尿器科	教室主任・診療科部長・教授	27年4ヶ月	
小川 郁	耳鼻咽喉科	教室主任・診療科部長・教授	32年9ヶ月	
三村 將	精神・神経科	教室主任・診療科部長・教授	30年3ヶ月	
陣崎 雅弘	放射線診断科	診療科部長・教授	27年3ヶ月	
茂松 直之	放射線治療科	教室主任・診療科部長・教授	31年3ヶ月	放射線科統括
中川 種昭	歯科口腔外科	教室主任・診療科部長・教授	29年2ヶ月	
里宇 明元	リハビリテーション科	教室主任・診療科部長・教授	35年4ヶ月	
堀 進悟	救急科	教室主任・診療科部長・教授	39年3ヶ月	
亀山 香織	病理診断部	部長・准教授	26年3ヶ月	
村田 満	臨床検査医学	教室主任・部長・教授	32年10ヶ月	
半田 誠	輸血・細胞療法センター	センター長・診療部長・教授	38年2ヶ月	
三村 將	漢方医学センター	センター長・診療部長・教授	30年3ヶ月	
緒方 晴彦	内視鏡センター	センター長・診療部長・教授	31年4ヶ月	
松本 秀男	スポーツ医学総合センター	センター長・診療部長・教授	36年2ヶ月	
林 松彦	血液浄化・透析センター	センター長・診療部長・教授	37年3ヶ月	
岩田 敏	感染制御センター	センター長・診療部長・教授	38年3ヶ月	

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2) 現状
管理責任者氏名	病院長 竹内 勤
管理担当者氏名	病院事務局長 本田 博哉 総務担当次長 朝倉 崇 総務担当次長 松田 美紀子 薬剤部次長代理 山口 雅也

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療事務室 薬剤部	診療記録として保管している記録は、 ・紙媒体⇒一患者一番号制で外来、入院別に分けて集中管理を実施 ・電子媒体⇒情報システム内にて厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に沿った管理を実施	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事課		
	高度の医療の提供の実績	学術研究支援		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	学術研究支援		
	高度の医療の研修の実績	卒後臨床研修センター		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療事務室		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医療事務室 薬剤部		
	第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項各号及び第九條の二十第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策室	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策室	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策室	
専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		医療安全対策室		
専任の院内感染対策を行う者の配置状況		感染制御センター		
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況		医療安全対策室		
当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全対策室 (患者サポートセンター)			

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一條の十一第一項各号及び第九條の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御センター
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御センター
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御センター
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御センター
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医用工学センター
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医用工学センター
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医用工学センター
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医用工学センター		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	② 現状
閲覧責任者氏名	事務局長 本田 博哉	
閲覧担当者氏名	医療事務室長 桜井 勉	
閲覧の求めに応じる場所	院内相談室	
閲覧の手続の概要 閲覧依頼があった際、閲覧内容により当該担当者に連絡があり、院内の相談室で当該担当者が対応する		

(注) 既に医療法施行規則第 9 条の 20 第 5 号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

(注) 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

(様式第 6)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容：医療安全管理体制の確立、医療安全管理のための具体的方策及び医療事故発生時の対応方法等について、指針を示すことにより適切な医療安全管理を推進し、安全な医療の提供に資すること。	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年11回 (8月除く)
活動の主な内容： ・ 医療事故を未然に防止するための効果的な院内体制の確立 ・ 院内において発生したアクシデント及びインシデントについての情報の収集 ・ アクシデントやインシデントに関する資料の収集ならびに分析 ・ 医療事故防止のための具体的対策の検討及び推進 ・ 医療事故防止のための研修及び教育	
① 医療にかかる安全管理のための職員研修の実施状況	年 8回
研修の主な内容： ・ 安全管理体制、報告書の集計分析、医薬品の安全使用、医療機器安全使用 ・ AEDについて ・ 院内で発生した事例 ・ 小児周産期安全対策 ・ 児童虐待	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 事故報告書は電子カルテにソフトを導入し、全教職員が使用できる。 ・ 報告ルート：報告者 → 部門セーフティマネージャー → 医療安全管理者 → 医療安全対策室長・病院長 改善のための方策立案 ・ 薬剤に関する医療安全検討委員会 ・ 薬剤WG (持参薬、糖尿病治療薬、抗血小板薬の休薬、アレルギー情報、マニュアル整備、麻薬取り扱い) ・ 安全WG (呼吸管理、侵襲的処置 (血管内・血管外)、身体抑制、救急カート、肺血栓塞栓予防)	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・ 所属職員：専従 2 名 専任 4 名 兼任 6 名 ・ 活動の主な内容： ・ 医療安全管理部門の業務指針及び、医療安全管理者業務に関する申し合わせに準じて業務を遂行 ・ 教職員への安全管理に関する教育・指導 (研修会の開催) ならびに検証 ・ 安全対策の企画・立案、重大医療事故発生時の対応ならびに検証 ・ 院内安全対策委員会・安全管理に係わるWGの運営	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無

(様式第6)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有 無
①院内感染対策に関する基本的な考え方 ②感染制御センターの設置 ③感染対策運営委員会および感染専門委員会の設置 ④職員研修 ⑤院内感染状況の報告 ⑥院内感染発生時の対応 ⑦患者への情報提供と説明 ⑧病院における院内感染対策の推進	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年18回
・ 活動の主な内容：(月1回、年12回開催) 感染専門委員会(隔月、年6回開催)	
② 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年6回
・ 研修の主な内容：感染対策講習会、全教職員対象 講習会当日に参加できない教職員のため、録画した映像の上映会(CD視聴会)を開催(7月、12月、2月)、録画CDの貸出などの機会を設けている 医療従事者のワクチン接種の意義、院内における感染症・耐性菌などの発生状況、他施設でのアウトブレイク事例、培養検体の適切な採り方、教職員のウイルス抗体価、特定抗菌薬について、院内の耐性菌対策 など	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ①サーベイランス：耐性菌、抗酸菌、ICU、NICU、デバイス、SSI、血液培養、血液曝露 ②ラウンド：血液培養陽性患者・耐性菌検出患者(毎日) 抗菌薬適正使用、(週2回) 病棟・外来・その他の施設環境(週1回) スタンダードプリコーション・教職員意識調査(年数回) ③ 内周知確認及び自己チェック(eラーニング)	

(様式第 6)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4 回
・ 研修の主な内容： 別紙 4 参照	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容： 手順書に基づく業務の実施状況直近の確認日：平成26年6月3日 病棟・外来診察室において手順書に基づいて業務が実施されているか、ラウンドとチェックリストにより確認	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 別紙 5、別紙 6 参照	

(様式第 6)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	①・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 18 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">・人工呼吸器について・新生児の人工呼吸器について・透析膜について・除細動器について・閉鎖式保育器の基本について・PowerPortの安全取り扱いについて・上部消化管造影検査を取り巻く環境について (DR装置の留意点)・エックス線骨密度測定装置の取り扱いについて・マイクロセレクトロンHDRの停電時の対応について	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (①・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">・人工心肺装置、補助循環装置・人工呼吸器・血液浄化装置 など <p>年度末に定期点検を策定する。(メーカーと保守契約を締結) 放射線医療機器は、3ヶ月または6ヶ月ごとにメーカーによる保守点検を実施している。 また日常点検として、始業・終業点検を必ず実施している。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (①・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>メーカー、PMDA、当院医療安全対策室より情報を収集し、当室職員に対してメール、部門ごとに報告会を開催し周知している。</p> <p>エポプロステノールの投与によるラインの割れが発生し、薬液のpHの問題であることが判明。現在改善のための方策を検討中である。</p>	